農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

農 藝 化 學 部

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

農藝化學部

第一　水稻

一　水稻作ニ對シ窒素質及燐酸質肥料肥効試驗

(一)　窒素質肥料肥効試驗

目的　水稻作ニ對シ各種窒素質肥料ノ肥効ヲ比較セントス

耕種梗概　水稻品種試驗ニ準ゼリ

但シ肥料ハ「ヘクタール」當窒素七五瓩燐酸及加里ハ各一一三瓩ノ割合ニ過燐酸石灰、硫酸加里ヲ以テ施用セリ

供試品種　第一期作、第二期作共臺中六五號

試驗區別　一區ノ面積〇・一五「アール」三區制トス

成績　(甲、乙、丙三組ノ平均數)

第一期作　(播種期一月十四日 挿秧期二月二十四日)

試驗區別	出穗期	成熟期	稈長	分蘗	ヘクタール當重量 籾	ヘクタール當重量 玄米	ヘクタール當重量 藁	一立重量 籾	一立重量 玄米	五ケ年平均ヘクタール當籾重量
	月日	月日	cm	本	kg	kg	kg	g	g	
無窒素區	5.16	6.18	74.5	16.2	3,399	2,736	2,477	603.2	806.0	3,574
硫酸アムモニア區	5.16	6.18	75.3	18.2	3,965	3,149	3,044	602.8	809.0	4,222
大豆粕區	5.17	6.20	78.4	19.8	4,620	3,650	3,094	591.3	796.0	4,882
尿素石灰區	5.16	6.19	72.8	17.2	3,519	2,794	2,475	603.8	803.2	4,081
ロイナホス區	5.16	6.19	75.0	17.5	4,127	3,293	3,119	601.7	802.3	4,267
ニトロホスカ區	5.16	6.18	74.1	16.4	4,317	3,453	2,789	604.3	807.8	4,080
硫燐安區	5.16	6.19	74.8	17.1	4,088	3,279	3,131	599.8	800.0	4,302
燐安肥料區	5.16	6.18	73.7	17.9	4,181	3,295	2,978	603.5	800.0	× 4,040

×印ハ四ケ年平均

第二期作 （播種期七月六日 挿秧期七月二十六日）

試驗區別	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	ヘクタール當重量			一立重量		五ケ年平均ヘクタール當籾重量
					籾	玄米	藁	籾	玄米	
	月 日	月 日	cm	本	kg	kg	kg	g	g	kg
無窒素區	9.25	10.30	79.0	14.9	3,809	3,047	3,131	589.8	806.2	3,143
硫酸アムモニア區	9.26	10.30	81.2	16.8	4,230	3,367	3,548	592.0	811.3	3,427
大豆粕區	9.26	10.30	84.3	15.9	4,241	3,359	3,971	581.2	809.0	3,652
尿素石灰區	9.27	10.31	82.4	16.3	4,405	3,524	3,765	581.8	810.7	3,342
ロイナホス區	9.26	10.30	86.0	15.5	4'477	3,586	3,915	592.5	812.5	3,437
ニトロホスカ區	9.26	10.30	82.6	15.4	4,269	3,381	3,644	596.5	811.0	3,275
硫燐安區	9.26	10.30	81.3	15.1	4,179	3,276	4,130	595.7	815.7	3,395
燐安肥料區	9.26	10.30	83.4	16.3	4,522	3,591	3,658	595.7	808.0	3,657

×印ハ四ケ年平均

本年度ノ成績ヲ見ルニ

第一期作ニ於テ籾收量最モ多カリシハ大豆粕區ニシテニトロホスカ區、之レニ次ギ以下ロイナホス區、大日本燐安肥料區、硫酸アンモニア區、尿素石灰區ノ順位ニアリ

同五箇年平均成績ニ於テハ大豆粕區ノ收量優レ、以下硫燐安區、ロイナホス區硫酸アンモニア區、尿素石灰區、ニトロホスカ區、燐安肥料區（四箇年平均）ノ順位ニアリ

第二期作ニ於テハ大日本燐安肥料區ノ收量優レ、ロイナホス區次位ニアリ以下尿素石灰區、ニトロホスカ區、大豆粕區、硫酸アンモニア區、硫燐安區ノ順位ヲ示セリ

同五箇年平均成績ニ於テハ燐安肥料區大豆粕區兩區ノ收量優レ、以下ロイナホス區、硫酸アンモニア區、硫燐安區、尿素石灰區、ニトロホスカ區ノ順位ニアリ

（二） 燐酸質肥料肥効試驗

目　　的　水稻作ニ對シ各種燐酸質肥料ノ肥効ヲ比較セントス

耕種梗概　水稻品種試驗ニ準セリ

但シ肥料ハ「ヘクタール」當燐酸七五瓩窒素及加里ハ各一一三瓩ノ割合ニ硫酸アムモニア、硫酸加里ヲ以テ施用セリ

供試品種　第一期作第二期作共臺中六五號

試驗區別　一區ノ面積〇・一五「アール」三區制トス

成　　績（甲、乙、丙三組ノ平均數）

第一期作

（播種期一月十四日
挿秧期二月二十四日）

試驗區別	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	ヘクタール當重量			一立重量		五ケ年平均ヘクタール當籾重量
					籾	玄米	藁	籾	玄米	
	月 日	月 日	cm	本	kg	kg	kg	g	g	kg
無燐酸	5.16	6.18	77.0	19.5	3,988	3,203	2,890	602.2	805.8	4,060
過燐酸石灰區	5.17	6.19	79.0	18.8	4,152	3,293	2,922	593.1	805.2	4,154
ロイナホス區	5.17	6.19	77.8	18.4	3,967	3,173	2,989	599.4	804.8	3,988
ニトロホスカ區	5.16	6.18	73.2	15.7	3,519	2,776	2,411	603.7	805.0	3,801
硫燐安區	5.17	6.18	77.6	18.9	4,018	3,186	3,049	597.2	804.8	4,155
燐安肥料區	5.17	6.19	75.4	18.6	4,383	3,476	3,104	598.2	806.5	× 4,229
改良骸島肥料區	5.16	6.18	77.9	18.9	3,893	3,130	2,992	596.5	806.5	× 4,159
骨粉區	5.16	6.18	76.9	18.6	3,858	2,990	2,905	600.5	805.2	△ 4,112
燐酸アルミナ區	5.19	6.20	79.6	18.8	4,425	3,509	3,127	590.3	806.5	△ 4,284

×印ハ四ケ年平均　△印ハ三ケ年平均

第二期作

（播種期七月　六　日
挿秧期七月二十六日）

試驗區別	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	ヘクタール當重量			一立重量		五ケ年平均ヘクタール當籾重量
					籾	玄米	藁	籾	玄米	
	月 日	月 日	cm	本	kg	kg	kg	g	g	kg
無燐酸區	9.27	10.30	82.1	15.9	4,274	3,363	4,263	586.6	823.9	3,617
過燐酸石灰區	9.28	10.30	82.9	16.4	4,329	3,435	4,398	586.0	820.2	3,559
ロイナホス區	9.28	10.30	85.2	16.9	4,408	3,579	4,219	581.0	820.3	3,429
ニトロホスカ區	9.27	10.30	86.3	17.3	4,440	3,521	4,835	582.3	821.0	3,337
硫燐安區	9.28	10.30	87.8	17.0	4,565	3,574	5,151	584.2	822.8	3,465
燐安肥料區	9.28	10.30	84.6	16.3	4,533	3,640	4,278	577.2	819.2	× 3,648
改良骸島肥料區	9.27	10.30	85.2	16.3	4,550	3,487	4,445	572.3	820.7	× 3,597
骨粉區	9.28	10.30	85.3	15.6	4,478	3,511	4,442	581.5	821.0	× 3,586
燐酸アルミナ區	9.28	10.30	81.3	16.4	4,117	3,293	4,298	585.8	819.3	△ 3,371

×印ハ四ケ年平均　△印ハ三ケ年平均

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

本年度ノ成績ヲ見ルニ第一期作ニ於テ籾收量最モ多カリシハ燐酸アルミナ區ニシテ大日本燐安肥料區之レニ次ギ以下過燐酸石灰區、硫燐安區、ロイナホス區、改良敷島肥料區、骨粉區、ニトロホスカ區ノ順位ニアリ

同五箇年平均成績ニ於テハ燐酸アルミナ區ノ收量優レ以下燐安肥料區、改良敷島肥料區、硫燐安區、過燐酸石灰區、骨粉區、ロイナホス區、ニトロホスカ區ノ順位ニアリ

第二期作ニ於テハ硫燐安區收量優レ以下改良敷島肥料區、大日本燐安肥料區、骨粉區、ニトロホスカ區、ロイナホス區、過燐酸石灰區、燐酸アルミナ區ノ順位ニアリ

同五箇年平均成績ニアリテハ燐安肥料區ノ收量優レ以下改良敷島肥料區、骨粉區、過燐酸石灰區、硫燐安區、ロイナホス區、燐酸アルミナ區、ニトロホスカ區ノ順位ニアリ

第二　棉肥料試驗

(一) 三要素試驗（植木鉢）

目　　的　州下ニ於ケル代表的土壤ニ付キ棉作ニ對スル三要素天然供給量ノ多寡ヲ檢シ以テ施肥標準量査定ニ資セムトス

試驗方法　試驗容器、煉瓦製植木鉢二區制トス

供試土壤、洪積層赭土、砂岩頁岩質土壤、粘板岩質土壤、

供試品種、陸地棉エキスプレス

試驗區、無肥料區、無窒素區、無燐酸區、無加里、三要素區、同石灰加用區

耕種用區　粳糯品種試驗ニ準ズ

但シ肥料ハ一區當窒素、燐酸、及加里各三瓦ノ割合ニ硫酸アムモニア、過燐酸石灰、硫酸加里ヲ以テ全量基肥トシテ施用ス

成　　績（甲乙二組ノ平均各一本當收量）（播種期七月一日）

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

試驗區別		收穫期 自	收穫期 至	草丈	莖（主根ヲ含ム）	葉及空朔（落花及落蕾ヲ含ム）	實棉
		月 日	月 日	cm	g	g	g
洪積層赭土	無肥料區	10.20	11.16	53.0	22.5	65.5	43.3
同	無窒素區	10.25	11.25	62.0	32.5	92.0	69.1
同	無燐酸區	10.16	11.21	104.0	82.5	131.5	96.6
同	無加里區	10.16	11.17	91.0	46.0	79.0	65.8
同	三要素區	10.25	12. 3	96.0	77.0	143.0	94.5
同	同石灰加用區	10.15	11.17	67.0	53.0	109.0	87.2
砂岩頁岩質土壤	無肥料區	10.21	11. 1	48.0	10.5	32.2	16.6
同	無窒素區	10.13	11. 7	65.0	28.0	47.0	47.7
同	無燐酸區	11. 3	12. 4	73.0	45.0	141.0	68.0
同	無加里區	10.25	11. 9	74.0	28.5	72.0	29.0
同	三要素區	10.19	11.14	75.0	48.0	91.5	96.1
同	同石灰加用區	10.26	11.27	98.0	81.0	173.0	108.7
粘板岩質土壤	無肥料區	10.10	11. 1	72.0	25.0	63.0	46.3
同	無窒素區	10.13	11.25	96.0	67.0	129.5	108.0
同	無燐酸區	10.15	11.19	101.0	83.5	150.5	129.0
同	無加里區	10.10	10.31	84.0	45.5	65.0	53.9
同	三要素區	10.18	11.28	122.0	137.0	167.5	142.7
同	同石灰加用區	10.11	11.26	98.0	84.0	165.5	133.5

本年度ノ成績ヲ見ルニ洪積層赭土ニアリテハ無燐酸區ノ實棉收量最モ多ク三要素區之レニ次ギ以下三要素石灰加用區、無窒素區、無加里區、無肥料區ノ順位ニアリ

次ニ砂岩頁岩質土壤ニアリテハ三要素石灰加用區ノ實棉收量最モ多ク、三要素區之レニ次ギ以下無燐酸區、無窒素區、無加里區、無肥料區ノ順位ニアリ

更ニ粘板岩質土壤ニアリテハ、三要素區ノ收量多ク、三要素石灰加用區之レニ次ギ以下無燐酸區、無窒素區、無加里區、無肥料區ノ順位ニアリ

(二) 三要素適量試驗

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

目　　的　棉作ニ對スル肥料三要素ノ合理且經濟的施用量ヲ査定セントス

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇・三「アール」トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ陸地棉エキスプレスヲ以テ左記方法ニヨリ試驗ヲ施行セリ

區番號	區名	ヘクタール當三要素施用量		
		窒素	燐酸	加里
		kg	kg	kg
第一區	無肥料區	…	…	…
第二區	無窒素區	…	120	120
第三區	窒素六〇瓩區	60	120	120
第四區	同一二〇瓩區	120	120	120
第五區	同一八〇瓩區	180	120	120
第六區	同二四〇瓩區	240	120	120
第七區	無燐酸區	120	…	120
第八區	燐酸六〇瓩區	120	60	120
第九區	同一八〇瓩區	120	180	120
第十區	無加里區	120	120	…
第十一區	加里六〇瓩區	120	120	60
第十二區	同一八〇瓩區	120	120	180

（燐酸一二〇瓩、加里一二〇瓩區ノ二區ハ窒素一二〇瓩區ニ等シキヲ以テ省略セリ）

耕種梗概　品種試驗ニ準ズ、但シ肥料ハ硫酸アムモニア、過燐酸石灰、硫酸加里ヲ用ヒ全量ノ1/3ヲ基肥トシ殘2/3ハ追肥トシテ播種後三五日目ニ施用セリ

成　　績　（甲乙二組ノ平均數）（播種六月二十二日）

其一　三要素試驗（圃場）

區番號	區名	收穫期		草丈	ヘクタール當收量			繰綿指數	繰綿步合	備考
		自	至		乾燥莖	實綿	繰綿			
		月日	月日	cm	kg	kg	kg		%	
第一區	無肥料區	10.25	11.15	64.0	305	863	280	100	32.5	
第二區	無窒素區	〃	11.25	66.0	399	1,121	355	127	31.7	
第七區	無燐酸區	〃	11.25	128.0	1,193	2,308	714	255	30.9	
第一〇區	無加里區	〃	12.15	111.0	782	1,311	403	144	30.7	
第四區	三要素區	〃	12.25	124.0	1,142	2,214	685	245	30.9	窒素一二〇瓩區ニ等シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

其二 窒素適量試驗

區番號	區名	收穫期		草丈	ヘクタール當收量			繰綿指數	繰綿步合	備考
		自	至		乾燥莖	實綿	繰綿			
		月 日	月 日	cm	kg	kg	kg		%	
第二區	無窒素區	10.25	11.25	66.0	395	1,121	355	100	31.7	
第三區	窒素六〇瓩區	〃	12.15	103.0	920	1,943	615	173	31.7	
第四區	同 一二〇瓩區	〃	12.25	124.0	1,143	2,214	685	193	30.9	燐酸及加里一〇〇瓩區ニ等シ
第五區	同 一八〇瓩區	〃	11.25	131.0	1,200	2,213	683	192	30.9	
第六區	同 二四〇瓩區	〃	12.25	135.0	1,313	2,220	679	191	30.6	

其三 燐酸適量試驗

區番號	區名	收穫期		草丈	ヘクタール當收量			繰綿指數	繰綿步合	備考
		自	至		乾燥莖	實綿	繰綿			
		月 日	月 日	cm	kg	kg	kg		%	
第七區	無燐酸區	10.25	12.25	128.0	1,193	2,308	714	100	30.9	
第八區	燐酸六〇瓩區	〃	〃	130.0	1,223	2,278	723	101	31.7	
第四區	同 一二〇瓩區	〃	〃	124.0	1,143	2,214	685	96	30.9	窒素一二〇瓩區ニ等シ
第九區	同 一八〇瓩區	〃	〃	124.0	1,197	2,167	681	95	31.4	

其四 加里適量試驗

區番號	區名	收穫期		草丈	ヘクタール當收量			繰綿指數	繰綿步合	備考
		自	至		乾燥莖	實綿	繰綿			
		月 日	月 日	cm	kg	kg	kg		%	
第一〇區	無加里區	10.25	12.25	111	782	1,311	403	100	30.7	
第一一區	加里六〇瓩區	〃	〃	121	983	1,784	560	139	31.4	
第四區	同 一二〇瓩區	〃	〃	124	1,143	2,214	685	170	30.9	窒素一二〇瓩區ニ等シ
第九區	同 一八〇瓩區	〃	〃	125	1,263	2,451	743	184	30.3	

本年度ノ成績ヲ見ルニ其一、三要素試驗ニ於ケル繰綿收量ハ無燐酸區、三要素區、無加里區、無窒素區、無肥料區ノ順位ニアリ

更ニ其二、窒素適量試驗ニ於テハ一二〇瓩區、其三、燐酸適量試驗ニ於テハ六〇瓩區、其四、加里適量試驗ニ於テハ一八〇瓩ノ收量何レモ優レリ

更ニ試驗ヲ繼續シテ確メントス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

（三）窒素質肥料肥効試驗

目　　的　棉作ニ對シ各種窒素質肥料ノ肥効ヲ比較セントス

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇•二四三「アール」（四､五米×五､四米）トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ陸地棉エキスプレスヲ以テ左記方法ニ依リ試驗ヲ施行セリ

區番號	區　　名	ヘクタール當要素施用量			備　　考
		窒　素	燐　酸	加　里	
		kg	kg	kg	
第一區	無肥料區	…	…	…	
第二區	無窒素區	…	120	120	
第三區	硫酸アンモニア區	120	120	120	國產
第四區	大豆粕區	120	120	120	豐年撒
第五區	智利硝石區	120	120	120	
第六區	石灰窒素區	120	120	120	
第七區	尿素區	120	120	120	獨乙製

耕種梗概　品種試驗ニ準ズ

但シ前記各種肥料ハ何レモ分析ニヨリ所含窒素量ヲ驗知シテ其施用量ヲ決定シ大豆粕ハ全量ヲ基肥トシ其他ハ1/3ヲ基肥トシ殘2/3ハ追肥トシテ播種後三十五日目ニ施用セリ

而シテ各區共通ニ施用スベキ燐酸及加里ハ過燐酸石灰、硫酸加里ヲ以テシ前記ト等シク基肥及追肥ノ二回ニ分施シタリ

成　　績（甲乙二組ノ平均數）（播種六月二十二日）

區番號	區　　名	收穫期		草丈	ヘクタール當收量			繰綿指數	繰綿步合	備　　考
		自	至		乾燥莖	實綿	繰綿			
		月 日	月 日	cm	kg	kg	kg		%	
第一區	無肥料區	10.25	11.20	106.0	798	1,457	455	100	31.2	
第二區	無窒素區	〃	〃	109.0	1,152	1,660	500	63	30.1	
第三區	硫酸アムモニア區	〃	12.20	137.0	1,442	2,334	724	69	31.0	
第四區	大豆粕區	〃	〃	132.0	1,424	2,162	660	91	30.5	
第五區	智利硝石區	〃	〃	132.0	1,407	2,193	665	92	30.3	
第六區	石灰窒素區	〃	〃	127.0	1,257	2,134	643	89	30.1	
第七區	尿素區	〃	〃	128.0	1,440	2,480	756	104	31.1	

本年度成績ヲ見ルニ繰綿收量ニ於テ尿素區最モ優リ硫酸アムモニア區之ニ次ギ以下智利硝石區、大豆粕區、石灰窒素區ノ順位ニアリ

（四） 燐酸質肥料肥効試驗

目　　的　棉作ニ對シ各種燐酸質肥料ノ肥効ヲ比較セントス

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇•二四三「アール」（四米五×五米四）トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ陸地棉エキスプレスヲ以テ左記方法ニ依リ試驗ヲ施行セリ

區番號	區名	ヘクタール當要素施用量 窒素	燐酸	加里	備考
		kg	kg	kg	
第一區	無肥料區	…	…	…	
第二區	無燐酸區	120	…	120	
第三區	過燐酸石灰區	120	120	120	
第四區	燐酸アルミナ區	120	120	120	
第五區	骨粉區	120	120	120	

耕種梗概　品種試驗ニ準ズ

但シ前記各種肥料ハ何レモ分析ニヨリ所含燐酸量ヲ驗知シテ其施用量ヲ決定シ1/3ヲ基肥トシ殘2/3ハ追肥トシテ播種後三十五日目ニ施用セリ

而シテ各區共通ニ施用スベキ窒素及加里ハ硫酸アムモニア、硫酸加里ヲ以テシ前記ト等シク基肥及追肥ノ二回ニ分施シタリ

成　　績（甲乙二組ノ平均數）（播種六月二十二日）

區番號	區名	收穫期 自	收穫期 至	草丈	ヘクタール當收量 乾燥莖	實綿	繰綿	繰綿指數	繰綿步合	備考
		月日	月日	cm	kg	kg	kg		%	
第一區	無肥料區	10.25	11.20	106.0	798	1,457	455	69	31.2	
第二區	無燐酸區	〃	12.20	135.0	1,440	2,221	685	104	30.8	
第三區	過燐酸石灰區	〃	〃	145.0	1,556	2,218	657	100	29.6	
第四區	燐酸アルミナ區	〃	〃	141.0	1,543	2,217	683	104	30.8	
第五區	骨粉區	〃	〃	136.0	1,553	2,475	752	114	30.4	

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

本年度ノ成績ヲ見ルニ繰綿收量ニ於テ骨粉區最モ優リ以下無燐酸區、燐酸アルミナ區、過燐酸石灰區ノ順位ニアリ

（五） 加里質肥料肥効試驗

目　　的　棉作ニ對シ各種加里質肥料ノ肥効ヲ比較セントス

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇•二四三「アール」（四米五×五米四）トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ陸地棉エキスプレスヲ以テ左記方法ニ依リ試驗ヲ施行セリ

區番號	區名	ヘクタール當要素施用量			備考
		窒素	燐酸	加里	
		kg	kg	kg	
第一區	無肥料區	…	…	…	
第二區	無加里區	120	120	…	
第三區	硫酸アムモニア區	120	120	120	
第四區	鹽化加里區	120	120	120	
第五區	草木灰區	120	120	120	

耕種梗概　品種試驗ニ準ズ

但シ前記各種肥料ハ何レモ分析ニヨリ所含窒素量ヲ驗知シテ其施用量ヲ決定シ1/3ヲ基肥トシ殘2/3ヲ追肥トシテ播種後三十五日目ニ施用セリ

而シテ各區共通ニ施用スベキ窒素及燐酸ハ硫酸アムモニア過燐酸石灰ヲ以テ前記ト等シク基肥及追肥ノ二回ニ分施シタリ

成　　績　（甲乙二組ノ平均數）（播種六月二十二日）

區番號	區名	收穫期		草丈	ヘクタール當收量			繰綿指數	繰綿步合	備考
		自	至		乾燥莖	實綿	繰綿			
		月 日	月 日	cm	kg	kg	kg		%	
第一區	無肥料區	10.25	11.20	106.0	798	1,457	455	65	31.2	
第二區	無加里區	〃	〃	124.0	1,070	1,571	488	68	31.1	
第三區	硫酸加里區	〃	12.20	140.0	1,537	2,319	720	100	31.1	
第四區	鹽化加里區	〃	〃	145.0	1,539	2,303	720	100	31.3	
第五區	草木灰區	〃	〃	131.0	1,403	2,185	691	96	31.6	

本年度ノ成績ヲ見ルニ繰綿收量ニ於テ硫酸加里區ト鹽化加里區トノ兩者全ク相等シク草木灰區稍劣レリ

第三　棉ノ肥料施用量ト畦巾株間トノ關係試驗

目　　的　棉作ニ當リ肥料施用量ヲ異ニセル場合ニ於ケル畦巾及株間ノ最適距離ヲ知ラントス

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇•二四三「アール」（四•五米×五•四米）トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ左記區別ニ依リ試驗ヲ施行セリ

區番號	區名	ヘクタール當要素施用量		
		窒素	燐酸	加里
		kg	kg	kg
第一區	肥料少量畦巾株間標準區（畦巾六〇糎 株間二五糎）	60	40	60
第二區	同　畦巾七五糎　株間二五糎區	60	40	60
第三區	同　同　同　三〇糎區	60	40	60
第四區	同　同　九〇糎　同　二五糎區	60	40	60
第五區	同　同　同　三〇糎區	60	40	60
第六區	肥料中量畦巾株間標準區（畦巾六〇糎 株間二五糎）	120	80	120
第七區	同　畦巾七五　糎株間二五糎區	120	80	120
第八區	同　同　同　三〇糎區	120	80	120
第九區	同　同　九〇糎　同　二五糎區	120	80	120
第一〇區	同　同　同　三〇糎區	120	80	120
第一一區	肥料多量畦巾株間標準區（畦巾六〇糎 株間二五糎）	180	180	180
第一二區	同　畦巾七五糎　株間二五糎區	180	180	180
第一三區	同　同　同　三〇糎區	180	180	180
第一四區	同　同　九〇糎　同　二五糎區	180	180	180
第一五區	同　同　同　三〇糎區	180	180	180

耕種梗概　品種試驗ニ準ズ

但シ肥料ハ硫酸アムモニア、過燐酸石灰、硫酸加里ヲ以テ前記要素量ヲ施用シ其1/3ヲ基肥トシ2/3ヲ追肥トシテ播種後三十五日目ノ二回ニ分施セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

成　　績（甲乙二組ノ平均數）（播種六月二十二日）

區番號	區名	ヘクタール當栽植本數	收穫期		草丈	ヘクタール當收量			繰綿指數	繰綿步合	備考
			自	至		乾燥莖	實綿	繰綿			
		本	月 日	月 日	cm	kg	kg	kg		%	
第一區	肥料少量 畦巾六〇糎 株間二五糎 區	66,400	10.25	12.15	119	1,093	2,101	648	100	30.9	
第二區	同 畦巾七五糎 株間二五糎 區	53,200	〃	〃	129	1,111	2,145	650	100	30.3	
第三區	同 畦巾七五糎 株間三〇糎 區	44,300	〃	〃	127	1,051	2,144	654	93	30.5	
第四區	同 畦巾九〇糎 株間二五糎 區	44,400	〃	〃	128	1,053	2,119	648	100	30.6	
第五區	同 畦巾九〇糎 株間三〇糎 區	37,000	〃	〃	133	1,000	2,105	645	99	30.5	
第六區	肥料中量 畦巾六〇糎 株間二五糎 區	66,400	〃	12.25	129	1,294	2,531	755	100	29.7	
第七區	同 畦巾七五糎 株間二五糎 區	53,200	〃	〃	140	1,311	2,405	724	96	30.1	
第八區	同 畦巾七五糎 株間三〇糎 區	44,300	〃	〃	141	1,385	2,572	769	102	29.9	
第九區	同 畦巾九〇糎 株間二五糎 區	44,400	〃	〃	133	1,267	2,671	788	105	29.5	
第一〇區	同 畦巾九〇糎 株間三〇糎 區	37,000	〃	〃	143	1,311	2,770	822	109	29.7	
第一一區	肥料多量 畦巾六〇糎 株間二五糎 區	66,400	〃	〃	139	1,473	2,825	853	100	30.2	
第一二區	同 畦巾七五糎 株間二五糎 區	53,200	〃	〃	143	1,560	2,803	837	98	29.9	
第一三區	同 畦巾七五糎 株間三〇糎 區	44,300	〃	〃	140	1,728	2,930	845	99	29.3	
第一四區	同 畦巾九〇糎 株間二五糎 區	44,400	〃	〃	139	1,416	2,972	848	99	28.9	
第一五區	同 畦巾九〇糎 株間三〇糎 區	37,000	〃	〃	140	1,300	2,981	868	102	29.1	

本年度ノ成績ヲ見ルニ肥料少量區ニ於テハ畦巾七五糎、株間三〇糎區、肥料中量區及肥料多量區ニ於テハ畦巾九〇糎、株間三〇糎區ノ繰綿收量最モ多シ、更ニ試驗ヲ繼續シテ確メントス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

第四　土壤中ノ鹽分(鹽化曹達)含有量ノ多少ガ小麥ノ生育ニ及ボス影響ニ關スル試驗

目　　的　土壤中ノ鹽分（鹽化曹達）含有量ノ多少ガ小麥ノ生育ニ及ボス影響ヲ知ラントス

試驗方法　一アールノ二〇〇〇分ノ一ノ面積ヲ有スル、ワグネル氏磁製圓筒ヲ用ヒ各區ニ甲、乙二組ヲ設ケ左記方法ニヨリ試驗ヲ施行ス

供試品種、臺南フロレンス一號

一、食鹽 無加用區

二、同　〇•二%加用區

三、同　〇•四%加用區

四、同　〇•六%加用區

五、同　〇•八%加用區

六、同　一•〇%加用區

七、同　一•二%加用區

耕種梗概　品種試驗ニ準ズ

但シ肥料ハ一圓筒當リ窒素、燐酸及加里各〇•六瓦ノ割合ニ硫酸アンモニア、過燐酸石灰、硫酸加里ヲ以テ全量基肥トシテ施用ス

成　　績（甲、乙二組平均一株當收量）（播種期十一月一日）

試驗區別	出穗期	成熟期	草丈	分蘗	子實重量	藁重量	稃重量
	月 日	月 日	cm	本	g	g	g
食鹽無加用區	12.11	2. 9	78.4	14.5	6.3	18.4	3.1
同　〇•二%加用區	12.11	2.11	77.5	14.3	6.7	17.9	3.0
同　〇•四%加用區	12.15	2.14	79.5	13.3	6.6	16.1	3.1
同　〇•六%加用區	12.19	2.20	71.0	12.3	5.7	11.9	3.5
同　〇•八%加用區	12.23	2.23	69.0	10.5	3.2	10.2	3.0
同　一•〇%加用區	12.23	2.23	64.0	5.5	1.5	5.4	3.2
同　一•二%加用區	12.23	2.24	57.1	5.0	0.7	4.7	2.8

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

本年度ノ成績ヲ見ルニ土壤中ノ鹽化曹達含有量〇・六%附近ニ達スレバ著ルシク共生育ヲ阻害シ更ニ一、二%ヲ超ユル時ハ全ク生育セズ

更ニ試驗ヲ繼續シ確メントス

第五　黄麻肥料試驗

目　　的　黄麻栽培上肥料三要素ノ合理且經濟的施用量ヲ査定セントス

試驗方法　本試驗ハ臺南市竹篙厝（臺南本場畑作）並ニ嘉義市車店（嘉義支場水田作）ノ兩所ニ於テ施行シ、一區ノ面積本場ニテハ〇・二四三アール（四米五×五米四）支場ニアリテハ〇・一八アール（三米六×五米〇）トス

而シテ下記區別ヲ設ケ當場純系分離ニ係ル青皮種ニ就キ試驗ヲ施行セリ

區番號	區名	ヘクタール當要素施用量			備考
		窒素	燐酸	加里	
		kg	kg	kg	
第一區	無窒素區	..	100	100	
第二區	窒素　五〇瓩區	50	100	100	
第三區	同　一〇〇瓩區	100	100	100	本區ハ燐酸、加里及三要素各一〇〇瓩區ニ等シ
第四區	同　一五〇瓩區	150	100	100	
第五區	同　二〇〇瓩區	200	100	100	
第六區	無燐酸區	100	…	100	
第七區	燐酸　五〇瓩區	100	50	100	
第八區	同　一五〇瓩區	100	150	100	
第九區	無加里區	100	100	…	
第一〇區	加里　五〇瓩區	100	100	501	
第一一區	同　一五〇瓩區	100	100	50	
第一二區	無肥料區	…	…	…	
第一三區	三要素五〇瓩區	50	50	50	
第一四區	同　一五〇瓩區	150	150	150	

燐酸一〇〇瓩區、加里一〇〇瓩區、及三要素一〇〇瓩區ノ三區ハ窒

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

素一〇〇瓩區ニ等シキヲ以テ省略セリ

耕種梗概　品種試驗ニ準ズ但シ肥料ハ硫酸アンモニア、過燐酸石灰、硫酸加里ヲ使用シ其1/3ヲ基肥トシテ播種前日ニ施用シ、殘2/3ヲ追肥トシ播種後三五日目ニ施用セリ

成　　績　「ヘクタール」當（甲乙二組ノ平均數）

臺　南　本　場（畑　作）　　　　（三月十九日播種）

三要素試驗

區番號	區名	收穫期	草丈	乾燥白莖量	乾燥粗皮量	乾燥精洗麻量	同上指數	備考
		月 日	m	kg	kg	kg		
第十二區	無肥料區	7.20	2.255	3,613	2,441	1,137	100	
第一區	無窒素區	7.25	2.370	3,948	2,489	1,657	146	
第六區	無燐酸區	7.30	2.580	6,045	3,447	1,758	155	
第九區	無加里區	7.25	2.340	3,826	2,437	1,412	124	
第三區	三要素區	7.30	2.723	6,199	3,937	2,034	179	窒素一〇〇瓩區ニ等シ

窒素適量試驗

第一區	無窒素區	7.25	2.370	3,048	2,489	1,657	100	
第二區	窒素　五〇瓩區	7.30	2.470	5,477	3,719	2,015	123	
第三區	同　一〇〇瓩區	〃	2.723	6,199	3,937	2,034	123	燐酸、加里及三要素一〇〇瓩區ニ等シ
第四區	同　一五〇瓩區	〃	2.660	5,415	3,594	2,059	124	
第五區	同　二〇〇瓩區	8. 5	2.715	6,665	3,534	2,202	133	

燐酸適量試驗

第六區	無燐酸區	7.30	2.580	6,045	3,474	1,758	100	
第七區	燐酸　五〇瓩區	〃	2.620	5,094	3,264	1,909	109	
第三區	同　一〇〇瓩區	〃	2.723	6,199	3,937	2,034	116	窒素一〇〇瓩區ニ等シ
第八區	同　一五〇瓩區	〃	2.470	5,989	3,725	1,877	107	

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

加里適量試驗

		月 日	m	kg	kg	kg		
第九區	無加里區	7.25	2.340	3,826	2,437	1,412	100	
第十區	加里 五〇瓩區	〃	2.380	4,883	2,824	1,620	115	
第三區	同 一〇〇瓩區	7.30	2.723	6,199	3,937	2,034	144	窒素一〇〇瓩區ニ等シ
第十一區	同 一五〇瓩區	〃	2.430	5,727	3,736	2,042	145	

肥料施用量試驗

第十二區	無肥料區	7.20	2.255	3,613	2,441	1,137	100	
第十三區	三要素 五〇瓩區	7.25	2.440	4,594	3,017	1,701	150	
第三區	同 一〇〇瓩區	7.30	2.723	6,199	3,937	2,034	179	窒素一〇〇瓩區ニ等シ
第十四區	同 一五〇瓩區	8. 5	2.740	5,633	4,208	2,549	255	

嘉義支場（水田作）　（三月二七日播種）

三要素試驗

區番號	區名	收穫期	草丈	乾燥白莖量	乾燥粗皮量	乾燥精洗麻量	同上指數	備考
		月 日	m	kg	kg	kg		
第十二區	無肥料區	8.11	2.751	2,712	2,145	902	100	
第一區	無窒素區	〃	2.902	3,103	2,276	1,145	127	
第六區	無燐酸區	〃	3.410	5,948	4,739	2,300	255	
第九區	無加里區	〃	3.005	4,548	3,629	1,609	178	
第三區	三要素區	〃	3.446	6,825	4,715	2,434	270	窒素一〇〇瓩區ニ等シ

窒素適量試驗

第一區	無窒素區	8.11	2.902	3,103	2,276	1,145	100	
第二區	窒素 五〇瓩區	〃	3.168	5,201	3,649	2,059	180	
第三區	同 一〇〇瓩區	〃	3.446	6,325	4,715	2,434	213	燐酸 加里及三要素一〇〇瓩區ニ等シ
第四區	同 一五〇瓩區	〃	3.476	5,978	4,560	2,337	204	
第五區	同 二〇〇瓩區	〃	3.456	5,724	4,223	2,306	201	

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

燐酸適量試驗

		月日	m	kg	kg	kg		
第六區	無燐酸區	8.11	3.410	5,948	4,739	2,300	100	
第七區	燐酸 五〇瓩區	〃	3.395	6,511	4,883	2,322	101	
第三區	同 一〇〇瓩區	〃	3.446	6,325	4,715	2,434	106	窒素一〇〇瓩區ニ等シ
第八區	同 一五〇瓩區	〃	3.314	5,427	4,495	2,277	99	

加里適量試驗

第九區	無加里區	8.11	3.005	4,548	3,629	1,609	100	
第十區	加里 五〇瓩區	〃	3.075	5,501	4,147	2,059	128	
第三區	同 一〇〇瓩區	〃	3.446	6,325	4,715	2,434	151	窒素一〇〇瓩區ニ等シ
第十一區	同 一五〇瓩區	〃	3.295	6,653	4,835	2,406	150	

肥料施用量試驗

第十二區	無肥料區	8.11	2.751	2,712	2,145	902	100	
第十三區	三要素 五〇瓩區	〃	3.196	5,079	4,080	1,922	213	
第三區	同 一〇〇瓩區	〃	3.446	6,325	4,725	2,434	270	窒素一〇〇瓩區ニ等シ
第十四區	同 一五〇瓩區	〃	3.480	9,118	5,293	2,743	304	

以上本年度成績ヲ見ルニ

臺南本場（畑作）三要素試驗ノ部ニ於テ精洗麻收量最モ多カリシハ三要素區（窒素一〇〇瓩區）ニシテ無燐酸區之レニ次ギ以下無加里區、無窒素區、無肥料區ノ順位ニアリ

更ニ窒素適量試驗ノ部ニ於テハ二〇〇瓩區、燐酸適量試驗ノ部ニアリテハ一〇〇瓩區（窒素一〇〇瓩區）加里適量試驗ノ部ニテハ一五〇瓩區、更ニ肥料施用量試驗ノ部ニ於テハ三要素一五〇瓩區ノ收量最モ大ナリ

次ニ嘉義支場（水田作）三要素試驗ノ部ニ於テハ其傾向臺南本場ト全ク等シク三要素區（窒素一〇〇瓩區）收量最モ多ク以下無燐酸區無加里區、無窒素區、無肥料區ノ順位ニアリ

更ニ窒素適量試驗ノ部ニ於テハ一〇〇瓩區、燐酸適量試驗ノ部ニアリテハ一〇〇瓩區（窒素一〇〇瓩區）加里適量試驗ノ部ニテハ一〇〇瓩區（窒素一〇〇瓩區）更ニ肥料施用量試驗ノ部ニ於テハ三要素一五〇瓩區ノ收量多シ

今後更ニ試驗ヲ繼續シ確メントス

第六分析

土壤肥料及試驗作物ノ分析ヲ行ヘリ

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

病理昆蟲部

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

病理昆蟲部

第一 病害

一 稻熱病抵抗性品種查定試驗

目　　的　水稻內地種ニ就キ稻熱病ニ對スル抵抗力强キ品種ヲ査定セントス

耕種梗概　水稻內地品種試驗ニ準セリ、但シ肥料ハ硫酸アンモニア、過燐酸石灰、硫酸加里ヲ使用シ標準肥料ノ二倍トス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ左記十品種ニ就キ試査セリ

臺中六五號、臺農一八號、N一〇一號、N一〇三號、N一〇四號、N一二六號、N二一〇號、N二二九號、臺農二二號、N三〇六號

成　　績　「ヘクタール」當（調査株數二〇株甲乙平均）

品種別	稈長	平均一株莖數	穗頸稻熱百分率	節稻熱百分率	穗頸節兩稻熱百分率	穗頸節稻熱百分率合計	葉枯病百分率
	m	本	%	%	%	%	%
臺中六五號	1,030	24.3	1.36	1.12	0.18	2.48	0
臺農一八號	950	23.8	0.89	0.94	0.16	1.83	0.003
N一〇一號	910	26.0	1.08	1.11	0.20	2.19	0.001
N一〇三號	802	18.8	0.88	0.81	0.01	1.69	0
N一〇四號	790	26.0	0.60	1.16	0.10	1.76	0
N一二六號	805	23.9	0.94	0.64	0.13	1.58	0
N二一〇號	841	26.7	0.62	1.45	0.13	2.07	0
N二二九號	890	27.6	0.50	0.45	0.14	0.95	0
臺農二二號	832	24.4	0.68	0.62	0.01	1.30	0
N二〇六號	846	26.3	0.72	1.45	0.03	2.17	0

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

收量

品種別	ヘクタール當重量			一立重量		籾摺步合	品質
	籾	玄米	藁	籾	玄米		
	kg	kg	kg	g	g	kg	
臺中六五號	4,455	3,240	5,799	547	803	80.2	中上
臺農一八號	4,217	3,226	4,578	546	804	80.4	上下
N一〇一號	4,417	3,414	4,535	549	811	80.5	中
N一〇三號	4,485	3,273	4,446	527	807	79.7	中上
N一〇四號	4,897	3,746	3,719	545	806	81.0	中上
N一二六號	4,499	3,383	5,616	519	802	80.7	上
N二一〇號	4,382	3,186	7,787	510	788	79.1	上下
N二二九號	4,712	3,548	4,800	547	807	80.5	中上
臺農二二號	4,528	3,382	5,090	545	801	80.2	中
N二〇六號	4,831	3,450	6,170	527	798	78.4	中

本年度ノ成績ヲ見ルニ稻熱病ノ被害最モ少ナカリシヘN二二九號、ニシテ臺農二二號、N一二六號、N一〇三號、N一〇四號、臺農一八號、N二一〇號、N二〇六號、N一〇一號、臺中六五號、等順次之レニ次ゲリ

籾收量ノ最モ多カリシハN一〇四號、ニシテN二〇六號、N二二九號、臺農二二號、N一二六號、N一〇三號、臺中六五號、N一〇一號、N二一〇號、臺農一八號等順次之レニ次ゲリ

二　稻熱病被害狀態變異ニ關スル調査

目的　水稻各品種ニ對スル稻熱病試驗ヲ施行シ水稻各々ニ現ル、發病及罹病變異ヲ調査シ以テ抵抗性品種ノ選擇及稻熱病防除ノ資料タラシメントス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・一「アール」トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ左ノ品種ニ就キ試査ス

標準品種　臺中六五號、龜ノ尾

試驗品種　三井、旭、愛國、晩二號、臺農一八號、臺中特六號

耕種梗概　稻熱病、抵抗性、品試査定試驗ニ準ズ但シ施肥法、作付法、管理法

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

等ハ各場標準栽培法ニヨル

成　績　〇・一「アール」當（甲乙平均數）

品種別	葉稻熱病調査				節稻熱病調査		穗稻熱病調査	
	罹病百分率		葉長					
	第一回調査	第二回調査	第一回平均	第二回平均	健全數	罹病數	健全穗百分率	罹病穗百分率
	%	%	cm	cm	%	%	%	%
臺中六五號	30.59	16.13	29.3	28.9	95.7	4.3	96.7	3.3
晚二號	41.38	28.36	30.1	30.2	94.3	5.7	94.4	5.6
臺農一八號	31.65	22.39	29.7	28.3	97.5	2.5	95.4	4.6
三井	30.12	47.17	25.2	32.7	96.5	3.5	93.1	6.9
旭	49.41	51.92	23.3	32.5	93.2	6.8	94.1	5.9
臺中特六號	42.69	49.09	24.5	24.2	96.7	3.3	92.9	7.1
愛國	35.05	29.63	23.0	20.8	94.4	5.6	87.8	12.2
龜ノ尾	42.68	34.78	25.8	31.6	81.9	18.1	95.7	4.3

本年度ノ成績ヲ見ルニ苗代期中ノ天候ハ概シテ順調ニシテ挿秧期十日間程ハ曇雨天多ク日照少カリシガ大ナル影響ヲ受ケガリキ

挿秧後連日降雨續キニシテ二月下旬ヨリ三月中旬ニ至ル期間ハ日照極メテ少ク氣溫低ク稻ノ活着、生育ヲ多少妨ゲタリシガ三月下旬ヨリ漸次好天氣トナリ從ツテ稻作モ良好トナレリ

特ニ螟蟲ノ發生尠ナク、四月八日以後ニ於テ曇天ト共ニ朝夕ノ濕氣多カリシ爲稻熱病ノ發生ヲ見ルニ至レリ

第一回葉稻熱病ノ發生ハ前記氣象概況ノ關係上少カリシモノノ如シ三井、臺中六五號少ク、臺農一八號、愛國、晚二號、龜ノ尾、臺中特六號、旭等順次之レニ次ゲリ

四月中旬以後五月中旬ニ至ル間、晴天多ク、氣溫高ク、第二回葉稻熱病ノ發生少カリキ、臺中六五號、最モ少ク、臺農一八號、晚二號、愛國、龜ノ尾、三井、臺中特六號、旭、等順次之レニ次ゲリ

五月下旬ヨリ六月上旬ニ亘リ曇雨天稍々續キシモ、六月中旬ニ至リ全ク晴天續キトナレリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

節稻熱病ハ臺農一八號、最モ少ク、臺中特六號、三井、臺中六五號、愛國、晩二號、旭、龜ノ尾等順次之レ＝次ゲリ

穗稻熱病ノ最モ少カリシハ臺中六五號＝シテ、龜ノ尾、臺農一八號、晩二號、旭、三井、臺中特六號、愛國等順次之レ＝次ゲリ

收　量

品種別	稈長	分蘖	籾	玄米	一立重量		籾摺步合
					籾	玄米	
	m	本	kg	kg	g	g	%
臺中六五號	1,040	23.4	4,580	3,678	565	808	80.3
晩二號	1,019	21.4	5,254	4,272	519	806	81.3
臺農一八號	930	22.7	5,504	4,387	555	808	79.7
三井	822	24.5	4,677	3,835	550	804	82.0
旭	872	24.3	4,784	3,889	544	802	81.3
臺中特六號	850	23.8	4,447	3,633	558	809	81.7
愛國	928	25.2	2,904	2,323	535	804	80.0
龜ノ尾	1,135	16.2	3,524	2,865	512	803	81.3

籾收量ノ多カリシハ臺農一八號＝シテ晩二號、旭、三井、臺中六五號、臺中特六號、龜ノ尾、愛國等順次之レ＝次ゲリ

第二　害　蟲

一　棉ノ害蟲驅除豫防試驗

目　　的　棉ノ害蟲「ふたてんこみどりよこばひ」＝對シ驅除時期並＝適當ナル藥劑ヲ知ラントス

耕種梗概　棉ノ品種試驗＝準セリ

（１）藥劑撒布回數試驗

供試品種　エキスプレス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・一「アール」トシ各區＝甲乙二組ヲ設ケ今津殺蟲劑五〇瓦、アデカ農藝石驗九〇瓦、水二〇立ノ割合＝調製セル

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

モノヲ左記方法ニヨリ試査セリ

比較的幼蟲多キ時期ニ撒布セリ

一回撒布スルモノ三區、ニ回撒布スルモノ三區、三回撒布スルモノ一區

備　考　藥劑ハ害蟲發生ノ時ニ撒布セリ

成　　績「ヘクタール」當（甲乙平均）

區別	試驗別	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量				收量順位
				上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計	三ヶ年平均	
		m	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg	
一	第一回目發生期ニ一回撒布	1,250	5,896	2,245	67	2,312	32.2	27.0	723	18	741	642	5
二	第二回目發生期ニ一回撒布	1,209	6,359	2,182	49	2,231	31.2	26.0	681	14	695	593	7
三	第三回目發生期ニ一回撒布	1,248	6,737	2,172	94	2,266	32.1	27.0	697	25	722	627	6
四	第一、二回目發生期ニ二回撒布	1,308	6,177	2,563	92	2,655	32.0	26.5	820	24	844	769	3
五	第二、三回目發生期ニ二回撒布	1,315	5,450	2,543	73	2,616	31.2	27.0	793	20	813	714	4
六	第一、三回目發生期ニ二回撒布	1,391	6,375	2,702	102	2,804	31.8	26.0	859	27	886	802	2
七	第一、二、三回目發生期ニ三回撒布	1,503	8,087	3,328	90	3,418	31.2	26.0	1,038	23	1,061	907	1
八	無驅除	1,179	4,228	1,646	59	1,702	32.5	27.0	534	16	550	498	8

本年度ノ成績ヲ見ルニ三回驅除區ハ被害最少ク且ツ收量多ク次ハ二回驅除區ニシテ其ノ中第一回目、第三回目驅除區、被害少ク、第一回目、第二回目驅除區之レニ次ギ第二區目、第三回目驅除區之レニ次ゲリ一回驅除區ニ於テハ第一回目驅除區被害少ク第三回目驅除區第二回目驅除區順次之レニ次ゲリ

無驅除ハ收量少ク尙三箇年平均ニ於テモ同樣ノ傾向ヲ示セリ

（２）藥劑効力比較試驗

供試品種　エキスプレス

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇・一「アール」トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ左記藥劑ヲ撒布シテ試査セリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

第一區　今津殺蟲劑
第二區　ネ　オ　ト　ン
第三區　這　ト　バ　液
第四區　立　ト　バ　液
第五區　這トバ石鹼加用
第六區　魚　　籐　　液
第七區　無　　驅　　除

備　考　藥劑ハ害蟲發生ノ時ニ撒布セリ

成　　績「ヘクタール」當（甲乙平均）

區別	試驗別	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿歩合		繰綿收量				收量順位
				上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計	三ヶ年平均	
		m	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg	
一	今津殺蟲劑	1,366	6,492	2,757	86	2,843	32.7	27.5	902	24	926	811	6
二	ネオトン	1,279	5,830	2,725	68	2,793	32.0	28.0	872	19	891	812	5
三	這トバ液	1,430	6,971	3,756	98	3,847	32.5	28.0	1,221	24	1,245	1,077	1
四	立トバ液	1,423	7,580	3,580	120	3,700	32.8	27.0	1,174	32	1,206	1,049	2
五	這トバ石鹼液	1,428	7,615	3,452	120	3,572	32.4	27.5	1,119	33	1,151	988	3
六	魚籐液	1,452	7,732	3,580	108	3,688	32.3	28.0	1,156	30	1,186	984	4
七	無驅除	1,272	6,803	1,888	59	1,947	32.9	28.0	621	17	618	535	7

本年度ノ成績ヲ見ルニ這トバ液撒布區被害最少ク、收量モ多ク、立トバ液撒布區之レニ次ギ魚籐區、這トバ石鹼加用區トハ大差ナク、今津殺蟲劑區、ネオトン區等順次之レニ次ギ無驅除區ハ被害最多ク收量モ少カリキ

（３）抵抗性品種試驗

供試品種　十　品　種

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇・一「アール」トシ藥劑撒布其ノ他ノ驅除ヲナサズ品種ノ性狀ニヨリ被害程度ヲ試査ス

（１）ダーワーアメリカン

（２）エキスプレス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

(3) キヤンボヂヤ

(4) グ イ ザ

(5) ズ ラ ン ゴ

(6) ア カ ラ

(7) パンジヤビアメリカン三號

(8) デルフホス

(9) パンジヤビアメリカン一號

(10) カハンドワアツプランド

成　績「ヘククール」當

區別	試驗別	草丈	乾燥莖收量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量				收量順位
				上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計	三ケ年平均	
		m	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg	
一	ダーワーアメリカン	2,084	6,774	2,759	22	2,781	36.6	31.5	1,010	7	1,017	1,003	1
二	エキスプレス	1,281	6,075	1,531	34	1,565	33.4	28.0	511	10	521	474	8
三	キヤンボヂヤ	1,916	13,011	2,418	76	2,494	32.9	27.0	796	21	817	647	3
四	グイザ	1,683	7,938	1,307	42	1,349	34.5	27.5	451	12	463	299	9
五	ズランゴ	2,077	11,565	2,371	58	2,429	32.8	27.0	778	16	794	681	4
六	アカラ	1,247	6,731	1,154	35	1,189	36.5	30.0	421	11	432	318	10
七	パンジヤビアメリカン三號	1,528	10,996	2,676	35	2,711	28.4	23.5	760	8	768	717	5
八	デルホス	1,562	9,815	2,275	54	2,329	34.2	31.0	778	17	795	795	6
九	パンジヤビアメリカン一號	1,578	8,127	2,214	20	2,234	33.5	28.0	742	6	748	497	7
一〇	カハンドワアツプランド	2,046	12,144	2,549	97	2,646	34.9	30.0	890	29	919	919	2

本年度ノ成績ヲ見ルニ第一區ダーワーアメリカン、第三區キヤンホヂヤ、第五區ズランゴ、カハンドワアツプランドノ四種ハ被害甚ダ少クパンジヤビアメリカン三號、之レニ次ギパンジヤビアメリカン一號、デルホス、エキスプレス、グイザ、アカラ等順次之レニ次ゲリ

尙收量ニ於テハ、ダーワーアメリカン、カハンドワアツプランド、キヤンボヂヤ、ズランゴデルホス、パンジヤビアメリカン三號、パンジヤビアメリカン一號エキスプレス、グイザ、アカラ等順次之レニ次ゲリ

二 デリス劑ノ効力比較試驗

目　　的　蔬菜類ノ害蟲ニ對シデリス製販賣藥劑並ニデリス根ヲ使用シ害蟲驅除豫防ノ効果ヲ知ラントス

供試品種　夏蔬菜ハ雪白體菜、印度菠稜草

冬蔬菜ハ卷心白菜、東京中長茄子

試驗方法　一區ノ面積ヲ夏蔬菜ハ〇•〇三「アール」トシ冬蔬菜ハ〇•一五「アール」トシ左記藥劑ヲ撒布シテ試査ス

一、デリゲン二五瓦、石鹼一〇瓦、水一〇立ノ割ニ調製セルモノ

二、デリス粉末一〇瓦、石鹼三〇瓦、水一〇立ノ割ニ調製セルモノ

三、カンコウ一〇瓦、石鹼三〇瓦、水一〇立ノ割ニ調製セルモノ

四、ネオトン二五cc、石鹼三〇瓦、水一〇立ノ割ニ調製セルモノ

五、デリス根一〇〇瓦ヲ水一〇立ノ割ニ調製セルモノ

六、魚籐根一〇〇瓦ヲ水一〇立ノ割ニ調製セルモノ

七、今津殺蟲劑二五瓦、石鹼四〇瓦、水一〇立ノ割ニ調製セルモノ

八、無驅除

備　考　藥劑ハ害蟲ノ發生ノ都度撒布セリ

作物ニ對スル害蟲左ノ如シ

蔬菜名	害蟲名				備考
雪白體菜	たいわんながめ	はいまだらのめいが	きすぢとびはむし	あぶらむし類	夏蔬菜
印度菠薐菜	さかはちのめいが				同
卷心白菜		はいまだらのめいが	きすぢとびはむし	あぶらむし類	冬蔬菜
茄子東京中長	ふたてんこみどりよこばひ				同

夏蔬菜　(1) 雪白體菜

播種月日　六月二十日

除　　草　六月三十日　　七月二十日

收　　穫　七月三十日

成　　績「ヘクタール」當（甲乙平均）

區別	試驗別	收量	順位
		kg	
一區	デリゲン	6,005	2
二區	粉末デリス	3,605	7
三區	カンコウ	3,775	6
四區	ネオトン	4,190	4
五區	デリス液	6,070	1
六區	魚籐液	4,028	5
七區	今津殺蟲劑	4,600	3
八區	無驅除	2,550	8

備　考　藥劑撒布、月日第一回六月三十日、第二回七月十五日

本年度ノ成績ヲ見ルニ第五區デリス液區最モ收量多ク、第一區デリゲン區之レニ次ギ第七區今津殺蟲劑區、第四區ネオトン區、第六區魚籐液區、第三區カンコウ區、第二區デリス粉末區順次之レニ次ギ第八區無驅除區ハ收量最モ少ク被害又多カリキ

（2）印度菠稜草

播種月日　六月二十日

間引月日　六月三十日

除　　草　六月三十日

收　　穫　七月三十日

成　　績「ヘクタール」當（甲乙平均）

區別	試驗別	收量	順位
		kg	
一區	デリゲン	3,985	2
二區	デリス粉末	2,590	7
三區	カンコウ	2,713	5
四區	ネオトン	3,278	3
五區	デリス液	4,083	1
六區	魚籐液	3,093	4
七區	今津殺蟲劑	2,610	6
八區	無驅除	1,448	8

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

備　考　藥劑撒布月日、第一回六月三十日、第二回七月十五日

本年度ノ成績ヲ見ルニ第五區デリス液區最モ收量多ク、第一區デリゲン區之レニ次ギ第四區ネオトン區、第六區魚籐液區、第三區カンコウ區、第七區今津殺蟲劑區、第二區デリス粉末區順次之レニ次ギ第八區無驅除區ハ收量最モ少ク被害又多カリキ

冬蔬菜　(1)　卷心包頭連白菜

播種月日　十月十九日

移　　植　十一月二日

藥劑撒布　第一回十一月十七日、第二回十二月十五日

收　　穫　十二月二十五日

成　　績　一「アール」當

區別	試驗別	收量	順位
		kg	
一區	デリゲン	756	1
二區	デリス粉末	739	2
三區	カンコウ	605	3
四區	ネオトン	489	5
五區	デリス液	558	4
六區	魚籐液	384	7
七區	今津殺蟲劑	390	6
八區	無驅除	361	8

本年度ノ成績ヲ見ルニ第一區デリゲン區、最モ收量多ク第二區デリス粉末區、第三區、カンコウ區、第五區デリス液區、第四區ネオトン區、第七區今津殺蟲劑區、第六區魚籐液區順次之レニ次ギ第八區無驅除區ハ最モ收量少ナカキリ

(2)　東京中長茄子

播種月日　十月十四日

移　　植　十二月十七日

藥劑撒布　第一回一月十二日、第二回三月五日、第三回三月十八日、第四回四月六日、第五回五月十三日

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

成　績　一〇「アール當」

區別	試驗別	重量	順位
		kg	
一區	デリゲン	4,766	6
二區	デリス粉末	5,777	2
三區	カンコウ	6,034	1
四區	ネオトン	5,516	3
五區	デリス液	5,448	4
六區	魚籐液	5,038	5
七區	今津殺蟲劑	3,627	7
八區	無驅除	3,013	8

本年度ノ成績ヲ見ルニ第三區カンコウ區最モ收量多ク、第二區デリス粉末區、第四區ネオトン區、第五區デリス液區、第六區魚籐液區、第一區デリゲン區、第七區今津殺蟲劑區、之レニ次ギ第八區無驅除區ハ最モ收量少カリキ

三　誘蛾燈ニヨル螟蛾驅除豫防ニ關スル調査

目　的　稻ノ螟蛾ニ對シ高燭電燈ニ飛來スル蛾ヲ捕殺スル事ニヨリ驅除豫防ノ効果ヲ調査セントス

調査方法　夕刻ヨリ夜明ニ至ル間、地上二米ノ高サニ一〇〇燭光ノ電燈ヲ點火シ稻ノ栽培期間中毎夜飛來スル螟蛾ノ捕殺數ヲ雌雄別ニ調査セリ

成　績

月別	上旬			中旬			下旬			月計		合計
	雌	雄	計	雌	雄	計	雌	雄	計	雌	雄	
一月	0	0	0	1	0	1	15	0	15	16	0	32
二月	2	1	3	418	65	483	525	61	586	945	127	1,072
三月	2	0	2	116	6	122	172	20	192	290	26	316
四月	41	0	41	78	0	78	83	0	83	202	0	202
五月	3	0	3	410	43	453	2,287	357	2,644	2,700	400	3,100
六月	457	77	534	163	19	182	139	22	161	759	118	877
七月	604	165	769	11,724	2,934	14,658	2,452	390	2,842	14,780	3,489	18,269
八月	51	5	56	342	75	417	1,132	305	1,437	1,525	385	1,910
九月	4,912	425	5,337	1,403	207	1,610	231	44	275	6,546	676	7,222
一〇月	13,709	2,160	15,869	16,215	1,716	17,931	2,135	265	2,400	32,059	4,141	36,200
一一月	101	22	123	19	0	19	4	0	4	124	22	146
一二月	86	0	86	185	19	204	48	6	54	319	25	344

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

本年度ノ成績ヲ見ルニ發蛾數ノ最多カリシハ十月上旬ヨリ同中旬ニ亘ル期間ニシテ其ノ中十月六日ヨリ同月十六日ヨリ同月十六日ニ至ル期間最多ク七月中旬、下旬之レニ次ギ、五月下旬、八月下旬ヨリ九月上旬ニ至ル期間等順次之レニ次ギ多カリキ

四　棉ノ主要害蟲飼育調査（昭和八年度創設 同十一年度改變）

目　　的　棉ノ主要害蟲ヲ調査シ其ノ重要ナルモノヨリ順次飼育シテ經過習性ノ大要ヲ知ラントス

調査方法　くさおびりんがノ母蛾ヲ採集飼育シ世代別ニ就キ調査ス

本年度ニ於テ母蛾ノ採集多ズラズ少數ノモノヲ飼育セシモ產卵スルニ至ラズ斃死シ成績ヲ得ル事能ハザリキ

尙主要害蟲トシテハ前年同樣「ふたてんこみどりよこばひ」ニシテ「くさおびりんが」「あかほしかめむし」「わたのめいが」「こあかきりば」等ナリキ、而シテ「ふたてんこみどりよこばひ」ハ自八月至十月ノ期間ニ被害多ク「くさおびりんが」ト「あかほしかめむし」「わたのめいが」ノ三種害蟲ハ十十月至十一月ノ期間ニ被害多カリキ「わたのめいが」調査中敵蟲トシテ「あとほしごみむし」ノ幼蟲ガ「わたのめいが」ノ幼蟲ヲ食害シツヽアルヲ見受ケクリ

五　益蟲ノ飼育並ニ放飼

目　　的　益蟲ヲ飼育繁殖シ適要害蟲ノ被害地ニ放育シテ害蟲被害ノ輕減ヲ圖ラントス

飼育益蟲「クリプト」瓢蟲

害蟲被害地ニ放育シテ其ノ結果ヲ調査セリ

成蟲育成數	放育蟲數			摘要
	成蟲	幼蟲	計	
匹 4,423	600	匹 …	匹 600	放育後ノ成績比較的良好ナリ

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

支 場 之 部

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

昭和十一年氣象（自昭和十一年一月一日 至昭和十一年十二月三十一日）旬別表 嘉義市車店 嘉義支場觀測

月別	旬別	氣溫 C°. 平均最高	氣溫 C°. 平均最低	氣溫 C°. 平均	平均濕度	平均地溫	日照時數	雨量	天候 晴天日數	天候 曇天日數	天候 雨天日數	最多風向
		度	度	度	%	度	時分	mm	日	日	日	
一月	上旬	21.4	13.9	17.7	69.9	19.3	47.4	0.2	6	4	…	N
	中旬	20.9	11.2	16.1	71.2	18.9	61.3	0.0	8	2	…	N
	下旬	22.0	12.2	17.1	78.1	18.5	45.5	4.1	8	3	2	N
二月	上旬	21.0	11.2	16.1	74.1	18.5	46.4	8.8	6	4	3	N
	中旬	20.4	13.0	16.7	91.4	17.9	23.6	42.0	3	2	6	N
	下旬	22.4	14.1	18.2	87.1	19.1	28.3	114.6	4	4	6	N
三月	上旬	15.3	10.0	12.6	88.0	15.7	5.1	29.9	…	8	5	N
	中旬	25.0	15.4	20.2	78.3	18.3	48.2	5.7	8	1	1	N
	下旬	23.6	15.5	19.5	77.5	19.3	46.7	…	9	2	…	N
四月	上旬	28.2	17.7	22.9	63.1	20.7	63.5	0.1	8	2	…	S
	中旬	26.3	17.0	21.6	73.9	21.3	43.7	17.1	6	4	1	N
	下旬	31.3	21.2	26.3	67.5	23.9	72.3	6.4	8	2	1	SW
五月	上旬	31.2	21.6	26.4	67.7	25.1	68.2	…	9	1	…	N
	中旬	31.2	23.3	27.2	67.5	26.2	55.8	23.5	8	1	3	SW
	下旬	30.9	22.7	26.8	70.4	26.2	49.6	6.0	7	4	1	N
六月	上旬	29.8	24.2	27.0	87.2	26.5	18.4	205.4	…	1	9	S
	中旬	31.6	23.1	27.4	68.2	27.0	96.1	0.3	10	…	…	SW
	下旬	32.8	23.9	28.5	65.8	27.7	78.5	80.1	7	1	8	SW
七月	上旬	32.3	24.5	28.4	70.8	27.8	65.1	129.6	7	…	6	S
	中旬	31.8	25.3	28.5	73.2	28.1	55.8	16.6	6	2	6	S
	下旬	32.5	24.5	28.5	72.1	28.5	74.0	18.9	8	2	5	N
八月	上旬	31.7	24.1	27.9	76.5	27.4	52.6	188.9	4	1	6	N
	中旬	32.0	25.5	28.8	80.2	28.6	44.4	59.1	4	3	4	N
	下旬	31.5	24.8	28.1	77.5	28.2	63.8	55.8	7	1	7	S
九月	上旬	31.3	24.2	27.7	75.5	27.8	48.2	103.0	5	3	5	SW
	中旬	32.0	24.2	28.1	74.3	28.3	79.1	29.5	7	…	3	N
	下旬	30.2	22.2	26.3	72.5	27.4	62.8	6.7	7	3	1	N

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

月別	旬別	氣温 C°. 平均最高	氣温 C°. 平均最低	氣温 C°. 平均	平均濕度	平均地温	日照時數	雨量	天候 晴天日數	天候 曇天日數	天候 雨天日數	最多風向
		度	度	度	%	度	時分	mm	日	日	日	
十月	上旬	29.5	21.1	25.4	73.1	26.2	51.4	…	6	4	…	N
	中旬	27.4	19.8	23.6	67.5	24.6	37.0	…	4	6	…	N
	下旬	29.5	17.7	23.6	66.6	23.9	102.8	…	11	…	…	N
十一月	上旬	29.1	18.4	23.8	67.9	24.3	79.2	…	10	…	…	N
	中旬	27.4	15.9	21.7	68.0	22.5	79.5	…	10	…	…	N
	下旬	26.3	12.8	19.5	57.9	21.2	87.7	…	9	1	…	N
十二月	上旬	24.8	15.8	20.3	70.9	21.1	36.5	6.3	4	6	1	N
	中旬	24.5	16.9	20.7	86.3	21.3	56.6	13.9	6	3	3	N
	下旬	22.5	14.4	18.5	77.4	19.8	45.5	23.1	6	4	1	N

備考 1 平均地温ハ10cm 20cm 30cmノ平均ヲ示セリ

2 天候欄中晴天日數ハ終日晴レタル日、曇天日數ハ平均曇量八以上ノ日、降雨日數ハ一日一粍以上降雨アリタル日ヲ示セリ

農　藝　部

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

農　藝　部

第一　水　稻

耕　種　梗　概

內　地　種

第　一　期　作

苗　代

整　地　苗代ハ專用ニシテ前年第二期作挿秧後犂返ヲ行ヒ充分風化セシメ播種一箇月前ニ灌水シテ刈耙ヲ以テ土塊ヲ細碎シ置キ播種前一週間位ノトキ再ビ灌水シテ更ニ犂返ヲ行ヒ刈耙手耙ヲナシ播種前日更ニ手耙筒蓋ヲ施シ地面均一ナルニ及ビ播床巾一二〇糎溝巾三〇糎ノ短册形ニ仕切リ蒲鉾形ニ揚床トシ床面ヲ木鏝ヲ以テ叮嚀ニ均ラス、尙床面ノ仕切リヲナシ種子ノ混合ヲ防キタル

肥　料　「アール」當施用量次ノ如シ

大豆粕一五瓩、過燐酸石灰五瓩、硫酸加里七〇〇瓦、播種後粉末堆肥少量ヲ撒布セリ

豫　措　種籾ハ豫メ唐箕選ヲ强ク三回行ヒ鹽水選ヲ行ヒ比重ハ粳一、一三、糯及在來種ハ一、〇八トシタリ種籾ヲ各品種毎ニ木綿袋ニ入レ三晝夜浸水シ後二晝夜間稻藁ヲ堆積シタルモノヽ中ニ入レ乾燥又ハ高溫ニ過ギサル樣時々灌水シ種籾ノ萠芽ヲ齊一良好ナラシメタリ

播　種　一月中下旬一平方「メートル」當二二竰ノ割合ニ播下シ其ノ上ヲ木鏝ヲ以テ鎭壓シ床面ニ粉末堆肥ノ少量ヲ撒布シタリ

管　理　苗ノ生育ヲ阻害スル寒風ヲ防ガンガタメ苗代ノ北側ニ高サ約四「メートル」ノ防風設備ヲナシタリ、播種後ハ常ニ胞水狀態トシ特ニ寒冷ノ時ハ灌水シテ保溫ニ努メ其ノ他鳥害ノ豫防病害蟲ノ防除ニ努メタリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

本　　田

整　　地　前年第二期作後犂返シテ充分行ヒ、風化セシメ挿秧前灌水シテ刈耙ニテ細碎シ挿秧數日前牛耕刈耙手耙ヲ行ヒ、施肥後尚手耙筒蓋ヲ施シ地面ヲ均一ナラシメタリ

肥　　料　「ヘクタール」當施用量次ノ如シ

肥料名	基肥	追肥	計	含有三要素量		
				窒素	燐酸	加里
	kg	kg	kg	kg	kg	kg
堆肥	7,500	…	7,500	37.50	19.50	41.25
大豆粕	640	…	640	41.09	8.45	11.97
硫酸アンモニア	…	190	190	39.14	…	…
過燐酸石灰	225	225	450	…	85.50	…
硫酸加里	45	45	90	…	…	43.20
計	…	…	…	117.73	113.45	102.42

備考　三要素適量試驗ノ成績ヲ基礎トセリ

挿　　秧　苗ハ秧銚ヲ以テ表土ト共ニ鋤取リ二月中下旬一株五―六本一平方「メートル」當一八株ノ割ニ挿秧シタリ

管　　理　除草ハ三回行ヒ、第一回ハ挿秧後十五日目爾後十日目毎ニ第二回、第三回ノ除草ヲナシ、補植ニハ特ニ注意シ欠損株ナカラシメタリ、尚灌排水ニ注意シ螟蟲ノ驅除豫防ハ極力之ニ努メ其他ノ病蟲害ニモ注意ヲ拂ヒタリ

收　　穫　六月中、下旬ニ行ヒタリ

中　　間　　作

苗　　代

整　　地　第一期作ニ準シタリ

肥　　料　無肥料

豫　　措　第一期作ニ準シ三晝夜間浸水シ後一晝夜間萠芽セシメタリ

播　　種　六月上旬第一期作ニ準シ一平方「メートル」當二二瓧ノ割合ニ播下シタリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

管　理　第一期作ニ準シタリ

本　　田

整　地　前年中間作收穫後犂起シ青皮豆ヲ條播トシテ栽培シ挿秧十日前刈取リ一樣ニ犂込ミ腐敗セシメ更ニ挿秧前第一期作ニ準シ叮嚀ニ地面ヲ均一ニシタリ

肥　料　「ヘクタール」當施用量次ノ如シ

肥料名	基肥	追肥	計	含有三要素量		
				量窒	素燐	加里
青皮豆	kg 7,500	kg …	kg 7,500	kg 48.00	kg 7.50	kg 21.00
大豆粕	415	415	830	53.29	10.96	15.52
過燐酸石灰	210	210	420	…	79.80	…
硫酸加里	60	60	120	…	…	57.60
計	…	…	…	101.29	98.26	94.12

備考　三要素適量試驗ノ成績ヲ基礎トセリ

挿　秧　六月中旬第一期作ニ準シタリ

管　理　除草ハ三回行ヒ第一回ハ挿秧後十日目爾後一週間目毎ニ第二回第三回ノ除草ヲナシ其ノ他第一期作ニ準シタリ

收　穫　九月中下旬ニ行ヒタリ

第　二　期　作

苗　　代

整　地　第一期作ニ準シタリ

肥　料　無肥料

豫　措　第一期作ノ種籾ヲ用ヒ第一期作ニ準シ、二晝夜間浸水シ後一晝夜間萠芽セシメタリ

播　種　七月上中旬中間作ニ準シタリ

管　理　第一期作ニ準シタリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

本　　田

整　地　第一期作收穫後犁起シ刈耙ヲ以テ細碎シ更ニ充分灌水シテ牛耕刈耙手耙ヲ行ヒ施肥後尚手耙筒蓋ヲ施シ地面ヲ均一ニシタリ

肥　料　第一期作ニ準シタリ

挿　秧　七月下旬第一期作ニ準シ一株八本一平方「メートル」當十六株ノ割合ニ挿秧シタリ

管　理　中間作ニ準シタリ

收　穫　十月下旬乃至十一月上旬行ヒタリ

一　內地種品種試驗

目　的　中央研究所農業部ニ於ケル優良品種及當場豫備試驗ノ結果優良ト認メタル品種ヲ栽培シ生育收量品質及特性ヲ比較シ當地方ニ適スル優良品種ヲ得ントス試驗方法一區ノ面積ヲ〇・一五「アール」トシ甲乙、丙三組ヲ設ケ左記品種ニ付試査セリ而シテ本試驗ハ第一期作中間作第二期作ニ付施行セリ

供試品種　第一期作八品種、中間作九品種、第二期作九品種

成　績　(甲、乙、丙三組ノ平均數)

イ　第　一　期　作

(播種期一月十七日
挿秧期二月二十日)

品種名	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	穗長	ヘクタール當重量 籾	玄米	藁	一立重量 籾	玄米	品質	玄米二ケ年平均重量
	月日	月日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	g		kg
臺中六五號	5.13	6.14	76.2	16.3	18.1	4,442	3,500	3,741	610	818	上下	3,006
臺農一八號	5.12	6.13	71.2	16.1	18.4	4,402	3,438	4,161	594	815	中上	3,114
N一〇一	5.10	6.13	70.8	19.1	18.1	4,851	3,842	3,825	596	821	中上	3,734
N一〇三	5.13	6.15	72.5	14.2	18.1	4,744	3,776	3,700	586	821	上下	3,814
N一〇四	5.10	6.13	67.8	17.2	18.0	4,695	3,794	3,507	596	821	上下	3,600
N一二六	5.12	6.14	68.9	16.7	18.5	4,611	3,578	3,910	576	817	中上	3,475
N二一〇	5.16	6.17	76.6	18.8	19.4	4,133	3,224	3,369	583	819	上下	…
N二二九	5.12	6.13	65.7	21.6	17.5	4,524	3,561	3,225	596	817	中	…

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ロ 中間作 （播種期六月五日 挿秧期六月二十二日）

品種名	出穗期	成熟期	稈長	分蘗	穗長	ヘクタール當重量			一立重量		品質	玄米二ケ年平均重量
						籾	玄米	藁	籾	玄米		
	月 日	月 日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	g		kg
臺南三井一號	8.22	9.25	81.0	18.6	20.3	3,148	2,405	6,180	566	828	上	2,533
臺中六五號	8.26	10.03	87.3	15.7	21.7	3,883	3,059	6,852	573	810	上下	2,799
臺農一八號	8.27	10.03	87.3	15.8	22.6	1,813	2,826	6,821	552	810	中	2,804
N 一〇四	8.26	10.03	86.8	18.6	21.7	3,711	2,917	6,743	562	805	中下	2,953
N 一一八	8.26	10.03	78.9	19.9	19.4	3,869	3,018	6,636	575	820	中上	2,975
N 一四八	8.30	10.08	82.1	18.5	21.1	3,500	2,744	6,634	581	820	中下	2,792
N 一八三	9.16	10.23	104.3	12.9	20.6	3,411	2,685	9,724	586	817	中上	2,736
N 一九三	8.28	10.09	84.4	21.1	20.8	3,421	2,587	7,753	565	823	中	2,871
N 二二四	9.07	10.09	104.8	18.3	21.4	3,867	3,047	7,783	575	822	上	…

ハ 中間作（其二） （播種期七月三日 挿秧期七月十七日）

品種名	出穗期	成熟期	稈長	分蘗	穗長	ヘクタール當重量			一立重量		品質	玄米二ケ年平均重量
						籾	玄米	藁	籾	玄米		
	月 日	月 日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	g		kg
臺中六五號	9.17	10.26	88.1	14.9	21.5	3,963	3,134	6,282	587	823	上下	3,067
臺農一八號	9.16	10.26	86.5	13.8	21.2	3,819	3,002	6,255	557	829	上下	3,096
N 一〇四	9.14	10.26	85.2	14.7	20.2	3,631	2,872	5,729	559	822	中	2,951
N 一一八	9.14	10.26	80.3	15.0	19.0	3,685	2,908	6,093	571	816	中上	3,130
N 一二六	9.14	10.26	82.1	14.8	20.8	3,609	2,865	5,756	552	822	中上	2,959
N 一四八	9.18	10.26	79.7	20.3	19.8	3,429	2,678	6,485	568	819	上下	2,933
N 一八三	9.22	10.26	92.9	14.5	19.9	4,247	3,325	7,317	569	806	中	3,359
N 一九三	9.18	10.26	77.5	20.3	20.1	3,825	3,014	6,680	568	820	中	3,199
N 二〇四	9.17	10.26	81.9	16.3	20.3	3,535	2,804	5,724	578	823	上下	3,079

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ニ 第二期作 (播種期七月十五日 挿秧期七月二十九日)

品種名	出穗期	成熟期	稈長	分蘗	穗長	ヘクタール當重量			一立重量		品質	二ケ年平均玄米重量
						籾	玄米	藁	籾	玄米		
	月日	月日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	g		kg
臺中六五號	9.28	11.09	89.8	16.4	20.8	5,207	4,113	7,854	588	809	上	3,760
臺農一八號	9.26	11.04	85.2	16.4	22.2	5,353	4,218	8,547	569	803	上下	3,998
N一〇四	9.25	11.04	86.0	19.0	19.8	5,287	4,652	6,504	576	808	上下	4,150
N一一八	9.24	11.04	82.0	18.6	19.1	5,056	4,080	6,967	586	819	上下	3,874
N一二六	9.25	11.04	83.7	16.9	19.9	5,002	4,077	7,173	566	813	中上	3,823
N一四八	9.28	11.10	80.0	21.5	20.0	5,130	4,073	7,536	588	819	中	3,872
N一九三	9.27	11.06	78.5	20.4	20.3	5,169	4,197	7,412	584	818	中	…
N二〇四	9.27	11.05	83.9	18.5	20.4	5,677	4,576	7,745	587	810	中上	4,180

本年度ノ成績ヲ見ルニ

第一期作ニ於テハ生育初期ニ於テ降雨續キ氣溫低カリシガ其後天候順調ナリキ供試品種八品種中收量最モ多カリシハN一〇一ニシテN一〇四、N一〇三等順次相次ギN二一〇、臺農一八號等收量最モ少カリキ品質ハ臺中六五號、N一〇三、N一〇四、N二一〇等稍優レタリ而シテ二箇年平均成績ヲ見ルニ收量最モ多キハN一〇三ニシテN一〇一、N一〇四等順次相次ギ臺中六五號、臺農一八號等ハ收量最モ少カリキ

中間作ニ於テハ螟蟲ノ發生少ク順調ナル生育ヲ遂ケタリ供試品種九品種中收量最モ多カリシハ臺中六五號ニシテN二二四、N一一八、N一〇四、臺農一八號等順次之ニ次ギ臺南三井一號、N一九三等ハ收量最モ少カリキ、品質ハ臺南三井一號N二二四、臺中六五號等優レタリ而シテ二箇年平均收量ヲ見ルニN一一八、N一〇四收量最モ多クN一九三、臺農一八號N一四八等順次相次ゲリ

中間作ノ二（晚期中間作、早期二期作）ニ於テハ生育順調ニシテ供試品種九品種中收量最モ多カリシハN一八三ニシテ臺中六五號、N一九三、臺農一八號等順次相次ギN一四八、N二〇四等收量最モ少カリキ、品質ハ臺中六五號、臺農一八號N一四八、N二〇四等稍優レ其他ハ劣リタリ而シテ二箇年平均成績ヲ見ルニ收量

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

最モ多カリシハN一八三＝シテN一九三、N一一八等相次ギN一〇四、N一四八、N一二六ハ收量少カリキ

第二期作＝於テハ生育順調＝シテ各品種共收量多カリキ供試品種八品種中收量最モ多カリシハN一〇四＝シテN二〇四、臺農一八號相次ギ品質ハ臺中六五號優レ臺農一八號、N一〇一、N一〇四、N一一八等稍良好ナリキ二箇年平均成績ヲ見ル＝N二〇四、N一〇四、臺農一八號等順次相次ゲリ

二 內地種品種豫備試驗

內地種水稻多數品種ヲ蒐集栽培シ生育收量品質並＝特性ヲ調査シ品種試驗＝供用スヘキ品種ヲ選定セントシ品種試驗＝準シ第一期作四〇品種、中間作四〇品種第二期作四〇品種＝付試査セル結果第一期作＝於テハN二四七、N二四八、N二五三、N二五四、N二五六、N二五七、N二五八、中間作＝於テハN二三八、N二四二、N二四三、N二四五、N二四六、N二四七、N二四九、N二五二、N二五七、N二五八、第二期作＝於テハN二三六、N二三九、N二四一、N二四二、N二四四、N二四七、N二五二、N二五四、N二五七、N二五八等比較的優良ナリキ

三 豐凶考照試驗

目　的　年々同一ノ地＝同一ノ耕種法ノ下＝同一品種ヲ栽培シ所定ノ時期＝共ノ生育及收量ヲ調査シ其ノ年＝於ケル稻作ノ豐凶ヲ豫察シ併セテ氣象トノ關係ヲ考査セントス

耕種梗概　品種試驗＝準シタリ

供試品種　第一期作　烏殼清油、烏占、臺中六五號、旭

中間作　烏殼清油、白殼員粒、臺南三井一號、臺中特二號

第二期作　天來、岸仔、臺中六五號、臺中特二號

第一期作

第一回調査成績 (自播種期一月十七日／至挿秧期三月八日)

挿秧當日＝於ケル調査成績左ノ如シ

生育狀況

品種別 / 年別	烏殼清油		烏占		臺中六五號		旭	
	苗丈	葉巾	苗丈	葉巾	苗丈	葉巾	苗丈	葉巾
	cm	mm	cm	mm	cm	mm	cm	mm
本年	21.5	4.0	23.1	3.9	12.8	3.2	13.8	3.6
前年	25.5	4.7	25.4	4.8	15.0	3.8	13.6	3.6
平年	22.1	4.6	22.6	4.4	13.1	3.8	15.3	4.2
本年ト前年トノ較差	(−) 4.0	(−) 0.7	(−) 2.3	(−) 0.9	(−) 2.2	(−) 0.6	(+) 0.2	(±) 0.0
本年ト平年トノ較差	(−) 0.6	(−) 0.6	(+) 0.5	(−) 0.5	(−) 0.3	(−) 0.6	(−) 1.5	(−) 0.6

氣象表

年別	氣溫	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度	時	日	日	日	mm	日
本年	16.0	167.8	39	19	24	199.4	22
前年	17.2	256.3	47	16	31	45.6	9
平年	17.2	251.5	44	15	34	46.0	7
本年ト前年トノ較差	(−) 1.2	(−) 88.5	(−) 8	(+) 3	(−) 7	(+) 152.9	(+) 13
本年ト平年トノ較差	(−) 1.2	(−) 83.7	(−) 5	(+) 4	(−) 10	(+) 153.4	(+) 15

第一回調査成績

（自挿秧期三月八日
至清明四月五日）

清明節當日ニ於ケル調査成績左ノ如シ

生育狀況

品種別 / 年別	烏殼清油		烏占		臺中六五號		旭	
	草丈	分蘗	草丈	分蘗	草丈	分蘗	草丈	分蘗
	cm	本	cm	本	cm	本	cm	本
本年	28.0	8.1	26.6	8.0	29.5	17.9	30.0	21.3
前年	34.3	10.3	35.1	10.1	30.3	16.5	31.6	21.0
平年	34.9	10.0	34.8	11.2	31.2	15.9	33.4	21.2
本年ト前年トノ較差	(−) 6.3	(−) 2.2	(−) 8.5	(−) 2.1	(−) 0.8	(+) 1.4	(−) 1.6	(+) 0.3
本年ト平年トノ較差	(−) 6.9	(−) 1.9	(−) 8.2	(−) 3.2	(−) 1.7	(+) 2.0	(−) 2.0	(+) 0.1

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

氣 象 表

年別	氣温	水温	地温	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度			時	日	日	日	mm	日
本年	18.9	…	…	117.7	25	7	20	5.8	1
前年	21.5	…	…	148.3	28	13	18	81.2	10
平年	19.8	…	…	154.8	25	8	15	99.1	6
本年ト前年トノ較差	(−) 2.6	…	…	(−) 30.6	(−) 3	(−) 6	(+) 2	(−) 75.4	(−) 9
本年ト平年トノ較差	(−) 0.9	…	…	(−) 37.1	(±) 0	(−) 1	(+) 5	(−) 93.3	(−) 5

第三回調査成績 （自清明四月六日 至穀雨四月廿一日）

穀雨節當日ニ於ケル調査成績ノ左ノ如シ

生 育 狀 況

品種別 / 年別	烏殼清油		烏占		臺中六五號		旭	
	草丈	分蘗	草丈	分蘗	草丈	分蘗	草丈	分蘗
	cm	本	cm	本	cm	本	cm	本
本年	47.3	23.6	48.5	23.8	46.4	32.5	45.4	34.2
前年	55.8	20.3	60.5	20.5	46.4	23.9	53.6	27.0
平年	51.4	24.3	55.8	24.1	48.5	28.7	54.0	31.5
本年ト前年トノ較差	(−) 8.5	(+) 3.3	(−) 12.0	(+) 3.3	(±) 0.0	(+) 8.6	(−) 8.2	(+) 7.2
本年ト平年トノ較差	(−) 4.1	(−) 0.7	(−) 7.3	(−) 0.3	(−) 2.1	(+) 3.8	(−) 8.6	(+) 2.7

氣 象 表

年別	氣温	水温	地温	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度	度		時	日	日	日	mm	日
本年	22.8	26.2	19.2	80.3	13	5	10	17.1	1
前年	24.0	26.2	23.2	80.9	13	4	11	36.0	2
平年	23.1	27.4	22.8	75.6	13	4	10	60.5	3
本年ト前年トノ較差	(−) 1.2	(±) 0.0	(−) 4.0	(−) 0.6	(±) 0	(+) 1	(−) 1	(−) 18.9	(−) 1
本年ト平年トノ較差	(−) 0.3	(−) 1.2	(−) 3.6	(+) 4.7	(±) 0	(+) 1	(±) 0	(−) 43.4	(−) 2

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

第四回調査成績　（自穀雨四月廿一日 至小暑七月八日）

成熟期ニ於ケル調査成績ノ左ノ如シ

生育狀況

品種名	年別	出穗期	成熟期	自挿秧至出穗日數	收穫當時 稈長	收穫當時 分蘗
		月 日	月 日	日	cm	本
烏殼清油	本年	5.24	7.03	76	104.9	16.4
	前年	5.20	6.29	72	92.8	15.6
	平年	5.23	6.29	75	94.4	17.7
	本年ト前年トノ較差	遲 4	遲 4	(+) 4	(+) 12.1	(+) 0.8
	本年ト平年トノ較差	遲 1	遲 4	(+) 1	(+) 10.5	(−) 1.3
烏占	本年	5.26	7.05	78	108.1	14.4
	前年	5.24	7.01	76	103.0	13.5
	平年	5.27	7·01	79	105.4	14.3
	本年ト前年トノ較差	遲 2	遲 4	(+) 2	(+) 5.1	(+) 0.9
	本年ト平年トノ較差	速 1	遲 4	(−) 1	(+) 2.7	(+) 0.1
臺中六五號	本年	5.20	6.26	72	77.7	20.3
	前年	5.18	6.24	70	76.2	15.5
	平年	5.20	6.26	72	77.4	18.8
	本年ト前年トノ較差	遲 2	遲 2	(+) 2	(+) 1.5	(+) 4.8
	本年ト平年トノ較差	遲速ナシ	遲速ナシ	(±) 0	(+) 0.3	(+) 1.5
旭	本年	5.10	6.10	62	66.8	24.6
	前年	5.16	6.16	68	71.6	27.8
	平年	5.09	6.10	61	66.3	24.1
	本年ト前年トノ較差	速 6	速 6	(−) 6	(−) 4.8	(−) 3.2
	本年ト平年トノ較差	遲 1	遲速ナシ	(+) 1	(+) 0.5	(+) 0.5

收量調査

品種名	年別	ヘクタール當重量 籾	ヘクタール當重量 玄米	一立重量 籾	一立重量 玄米	屑米量	粃量	藁量	籾摺步合
		kg	kg	g	g	kg	kg	kg	%
烏殼清油	本年	3,894.4	2,794.7	582	788	145.5	155.0	4,475.0	72.6
	前年	3,389.0	2,507.9	556	760	135.6	134.0	3,[illegible]00.0	74.0
	平年	3,740.3	2,785.2	565	780	115.8	93.2	4,267.4	74.4
	本年ト前年トノ較差	(+) 460.4	(+) 286.8	(−)26	(+)28	(+) 9.9	(+) 21.0	(+)1,075.0	(−) 1.4
	本年ト平年トノ較差	(+) 109.1	(+) 9.5	(−)17	(+) 8	(+) 29.7	(+) 61.8	(+) 207.6	(−) 1.8

品種名	年別	ヘクタール當重量		一立重量		屑米量	粃量	藁量	籾摺歩合
		籾	玄米	籾	玄米				
		kg	kg	g	g	kg	kg	kg	%
烏占	本年	3,430.0	2,469.6	587	791	175.2	113.8	4,567.0	72.0
	前年	3,490.0	2,561.7	573	763	150.1	143.0	4,044.4	73.4
	平年	3,505.8	2,567.5	589	781	107.5	87.9	5,704.3	73.2
	本年ト前年トノ較差	(−) 60.0	(+) 7.9	(+) 14	(+) 28	(+) 25.1	(+) 29.2	(+) 522.6	(−) 1.4
	本年ト平年トノ較差	(−) 75.8	(−) 97.9	(−) 2	(+) 10	(−) 67.7	(+) 25.9	(−) 1,137.3	(−) 1.2
臺中六五號	本年	4,528.9	3,482.7	573	794	125.9	130.0	3,767.0	76.9
	前年	3,178.0	2,431.2	560	765	92.2	177.0	3,088.9	76.5
	平年	4,168.0	3,271.8	573	799	85.2	114.8	3,670.9	78.3
	本年前ト年トノ較差	(+) 1,350.9	(+) 1,051.5	(+) 13	(+) 29	(+) 33.7	(−) 47.0	(+) 678.1	(+) 0.4
	本年ト平年トノ較差	(+) 360.6	(+) 210.9	(±) 0	(−) 5	(+) 40.7	(+) 15.2	(+) 96.1	(−) 1.4
旭	本年	4,736.7	3,689.9	578	801	121.3	117.2	3,543.0	77.9
	前年	3,346.0	2,539.6	551	759	93.7	112.0	2,150.0	75.9
	平年	4,277.0	3,354.3	573	798	35.0	56.8	3,260.2	78.3
	本年ト前年トノ較差	(+) 1,390.7	(+) 1,150.3	(+) 27	(+) 42	(+) 27.6	(+) 5.2	(+) 1,393.0	(+) 2.0
	本年ト平年トノ較差	(+) 459.3	(+) 335.6	(+) 5	(+) 3	(+) 86.3	(+) 60.4	(+) 283.0	(−) 0.4

氣象表

年別	氣溫	水溫	地溫	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度	度	度	度	日	日	日	mm	日
本年	27.1	28.9	26.3	481.9	70	10	54	369.2	26
前年	26.6	29.2	26.3	457.2	71	15	47	722.0	25
平年	26.8	29.3	26.7	497.4	72	11	53	668.1	24
本年ト前年トノ較差	(+) 0.5	(−) 0.5	(±) 0.0	(+) 24.6	(−) 1	(−) 5	(+) 7	(−) 352.8	(+) 1
本年ト平年トノ較差	(+) 0.3	(−) 0.4	(−) 0.5	(−) 15.5	(−) 2	(−) 1	(+) 1	(−) 298.9	(+) 2

本年度第一期作ノ作況ヲ概括スレバ左ノ如シ

苗代期＝於テ本島種ハ一月十七日內地種ハ二月九日播種セリ播種ヨリ挿秧＝至ル氣象ヲ見ル＝本島種ハ播種後氣溫高ク日照多ク順調ナル天候ナリシガ內地種ハ播種後曇天相次ギ從テ日照少ク稻作上稍不良ナル天候ナリキ其ノ生育狀況ヲ見ル＝播種後發芽良好＝シテ各品種ヲ通ジ概シテ前年及平年＝比シ生育遲レ苗丈及葉巾劣リタリシガ比較的強剛ナル良苗ヲ得タリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

揷秧後ハ前年ニ比シ氣溫稍低カリシガ日照多ク稻作上良好ナル天候ナリキ本島種ハ活着稍遲延シ而シテ本島種內地種ヲ通ジ草丈ハ前年ニ比シ稍劣リタルモ分蘖ハ稍優レタリ、穀雨節後高溫多照ニシテ生育旺盛伸張ヨク出穗期ニ及ブ旭ハ五月十日、臺中六五號ハ五月二十日、烏殼清油烏占ハ五月下旬出穗ヲ了シタリ出穗後ハ前年及平年ニ比シ氣溫ハ高カリシガ日照少カリキ

本期作ニ於ケル螟蟲ハ發生頗ル少ク殆ド驅除ヲ要セザリキ右ノ如ク本年度ノ天候先ヅ順調ニシテ螟蟲ノ發生モ極メテ少カリシタメ本島種ハ其ノ作況略平年作ニ等シク前年ニ比シ幾分增收シ烏殼清油ハ一割ノ增收ヲ見タリ內地種ハ平年ニ比シ六分乃至一割增收前年ニ比シ四割三分乃至四割五分ノ增收ヲ見タリ旭ハ六月十日臺中六五號ハ六月二十六日本島種ハ七月初メ收穫シ乾燥ハ稍充分ナルヲ得タリ

中　間　作

第一回調査成績　（自播種五月二日 至揷秧六月十日）

揷秧當日ニ於ケル調査成績左ノ如シ

生育狀況

品種別 / 年別	烏殼清油		白殼員粒		臺南三井一號		臺中特二號	
	苗丈	葉巾	苗丈	葉巾	苗丈	葉巾	苗丈	葉巾
本年	cm 38.2	mm 3.6	cm 37.4	mm 3.4	cm 14.1	mm 2.9	cm 15.4	mm 3.0
前年	36.5	4.0	38.4	4.1	11.4	3.2	10.6	3.2
平年	33.8	3.2	38.4	3.6	13.9	3.3	16.0	3.4
本年ト前年トノ較差	(+) 1.7	(−) 0.4	(−) 1.0	(−) 0.7	(+) 2.7	(−) 0.3	(+) 4.8	(−) 0.2
本年ト平年トノ較差	(+) 4.4	(+) 0.4	(−) 1.0	(−) 0.2	(+) 0.2	(−) 0.4	(−) 0.6	(−) 0.4

氣象表

年別	氣溫	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
本年	度 27.0	時 189.5	日 32	日 6	日 24	mm 232.1	日 12
前年	27.3	200.3	34	9	24	223.0	11
平年	26.9	220.7	35	7	26	289.0	12
本年ト前年トノ較差	(−) 0.3	(−) 10.8	(−) 2	(−) 3	(±) 0	(+) 9.1	(+) 1
本年ト平年トノ較差	(+) 0.1	(−) 31.2	(−) 3	(−) 1	(−) 2	(−) 56.9	(±) 0

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

第二回調査成績 (自挿秧六月十日 至小暑節七月八日)

小暑節當日ニ於ケル調査成績左ノ如シ

生育狀況

年別＼品種別	烏殼清油		白殼員粒		臺南三井一號		臺中特二號	
	草丈	分蘗	草丈	分蘗	草丈	分蘗	草丈	分蘗
	cm	本	cm	本	cm	本	cm	本
本年	50.8	19.7	49.5	17.5	42.5	20.8	42.3	26.7
前年	50.5	18.7	52.5	17.2	44.5	23.0	43.7	27.3
平年	55.6	20.7	47.5	16.6	44.6	21.7	44.9	30.6
本年ト前年トノ較差	(+) 0.3	(+) 1.0	(−) 3.0	(+) 0.3	(−) 2.0	(−) 2.2	(−) 1.4	(−) 0.7
本年ト平年トノ較差	(−) 4.8	(−) 1.0	(+) 2.0	(−) 0.9	(−) 2.1	(−) 0.9	(−) 2.6	(−) 3.9

氣象表

年別	氣溫	水溫	地溫	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度			時	日	日	日	mm	日
本年	27.9	…	…	210.3	27	1	21	130.7	13
前年	27.2	…	…	168.8	22	4	14	498.7	14
平年	27.7	…	…	193.1	27	3	19	373.8	11
本年ト前年トノ較差	(+) 0.7	…	…	(+) 41.5	(+) 5	(−) 3	(−) 7	(−) 368.0	(−) 1
本年ト平年トノ較差	(+) 0.2	…	…	(+) 17.2	(±) 0	(−) 2	(−) 2	(−) 243.1	(+) 2

第三回調査成績 (自小暑七月八日 至大暑七月二十四日)

大暑節當日ニ於ケル調査成績左ノ如シ

生育狀況

年別＼品種別	烏殼清油		白殼員粒		臺南三井一號		臺中特二號	
	草丈	分蘗	草丈	分蘗	草丈	分蘗	草丈	分蘗
	cm	本	cm	本	cm	本	cm	本
本年	76.3	27.4	80.7	24.0	75.2	20.0	63.1	26.8
前年	74.7	21.7	80.2	18.0	69.6	18.1	68.8	21.1
平年	70.2	23.4	74.9	18.9	67.1	15.3	68.3	24.2
本年ト前年トノ較差	(+) 1.6	(+) 5.7	(+) 0.5	(+) 6.0	(+) 5.6	(+) 1.9	(−) 5.7	(+) 5.7
本年ト平年トノ較差	(+) 6.1	(+) 4.0	(+) 4.3	(+) 5.1	(+) 8.1	(+) 4.7	(−) 5.2	(+) 2.6

氣象表

年別	氣溫	水溫	地溫	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度	度	度	時	日	日	日	mm	日
本年	28.5	32.0	28.6	103.0	15	2	11	104.5	8
前年	28.4	32.0	29.4	102.1	15	1	10	224.5	8
平年	27.8	32.4	28.9	87.1	14	2	9	333.1	9
本年ト前年トノ較差	(十) 0.1	(±) 0	(一) 0.8	(十) 0.9	(±) 0	(十) 1	(十) 1	(一) 120.0	(±) 0
本年ト平年トノ較差	(十) 0.7	(一) 0.4	(一) 0.3	(十) 15.9	(十) 1	(±) 0	(十) 2	(一) 228.6	(一) 1

第四回調査成績 （自大暑七月二十四日 至寒露十月九日）

成熟期ニ於ケル調査成績左ノ如シ

生育狀況

品種名	年別	出穗期	成熟期	自揷秧至出穗日數	收穫當時 稈長	收穫當時 分蘖
		月 日	月 日	日	cm	本
烏殼清油	本年	8.18	9.24	69	118.0	16.2
	前年	8.22	9.26	73	104.0	13.6
	平年	8.22	9.26	73	104.6	17.8
	本年ト前年トノ較差	速 4	速 2	(一) 4	(十) 14.0	(十) 2.6
	本年ト平年トノ較差	速 4	速 2	(一) 4	(十) 13.4	(一) 1.6
白殼員粒	本年	8.30	10.05	79	132.5	12.7
	前年	8.31	10.02	80	120.6	14.5
	平年	9.03	10.06	83	118.1	14.0
	本年ト前年トノ較差	速 1	遲 3	(一) 1	(十) 11.9	(一) 1.8
	本年ト平年トノ較差	速 4	速 1	(一) 4	(十) 14.4	(一) 1.3
臺南三井一號	本年	8.17	9.24	68	80.7	14.7
	前年	8.18	9.25	69	76.3	12.4
	平年	8.18	9.23	69	71.9	14.4
	本年ト前年トノ較差	速 1	速 1	(一) 1	(十) 4.4	(十) 2.3
	本年ト平年トノ較差	速 1	遲 1	(一) 1	(十) 8.8	(十) 0.3
臺中特二號	本年	8.23	10.05	74	77.3	15.3
	前年	8.23	10.02	74	79.2	14.0
	平年	8.23	10.02	74	79.7	17.5
	本年ト前年トノ較差	遲速ナシ	遲 3	(±) 0	(一) 1.9	(十) 1.3
	本年ト平年トノ較差	遲速ナシ	遲 3	(±) 0	(一) 2.4	(一) 2.2

收量調查

品種名	年別	ヘクタール重量 籾	ヘクタール重量 玄米	一立重量 籾	一立重量 玄米	屑米量	粃量	藁量	籾摺歩合
		kg	kg	g	g	kg	kg	kg	%
烏殼清油	本年	2,399.4	1,758.8	569	778	93.6	165.4	4,365.0	73.3
	前年	1,942.2	1,454.7	540	772	56.3	163.9	3,864.3	74.9
	平年	2,428.1	1,750.9	566	790	105.9	210.7	4,105.8	72.1
	本年ト前年トノ較差	(+) 457.2	(+) 304.1	(+) 29	(+) 6	(+) 37.3	(+) 1.5	(+) 500.7	(−) 1.6
	本年ト平年トノ較差	(−) 29.0	(+) 7.9	(+) 3	(−) 12	(−) 12.3	(−) 45.3	(+) 214.2	(+) 1.2
白殼員粒	本年	3,199.4	2,434.7	579	783	70.4	166.1	5,344.6	76.1
	前年	2,700.0	2,006.2	539	782	110.7	227.8	5,234.0	74.3
	平年	2,750.2	1,996.9	562	791	92.9	186.0	5,045.1	72.6
	本年ト前年トノ較差	(+) 499.4	(+) 428.4	(+) 40	(+) 1	(−) 40.3	(−) 61.7	(+) 110.6	(+) 1.8
	本年ト平年トノ較差	(+) 449.2	(+) 437.8	(+) 17	(−) 8	(−) 22.5	(−) 19.9	(+) 299.6	(+) 3.6
臺南三井一號	本年	2,983.9	2,321.5	572	817	65.6	177.2	3,242.4	77.8
	前年	2,131.2	1,712.1	559	811	44.8	112.4	3,663.0	80.3
	平年	2,425.1	1,894.2	559	817	48.3	183.7	2,948.8	78.1
	本年ト前年トノ較差	(+) 852.7	(+) 609.4	(+) 13	(+) 6	(+) 20.8	(+) 64.8	(−) 420.9	(−) 2.5
	本年ト平年トノ較差	(+) 558.8	(+) 427.3	(+) 13	(±) 0	(+) 17.3	(−) 6.5	(+) 293.6	(−) 0.3
臺中特二號	本年	2,875.0	2,205.1	560	795	69.0	225.0	3,221.9	76.7
	前年	2,672.0	2,110.9	527	812	85.5	197.2	4,209.0	79.0
	平年	2,974.9	2,245.9	550	812	100.4	278.0	4,440.5	75.9
	本年ト前年トノ較差	(+) 203.0	(+) 94.2	(+) 33	(−) 17	(−) 16.5	(+) 27.8	(−) 987.1	(−) 2.3
	本年ト平年トノ較差	(−) 99.9	(−) 40.8	(+) 10	(−) 17	(−) 51.4	(−) 53.0	(−) 1,218.6	(−) 0.8

氣象表

年別	氣溫	水溫	地溫	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度	度	度	時	日	日	日	mm	日
本年	27.7	27.1	28.4	445.6	74	15	45	460.1	30
前年	27.1	25.5	27.3	389.8	64	14	38	808.4	36
平年	27.5	29.3	27.9	488.9	71	9	46	856.1	31
本年ト前年トノ較差	(+) 0.6	(+) 1.6	(+) 1.1	(+) 55.6	(+) 10	(+) 1	(+) 7	(−) 348.3	(−) 6
本年ト平年トノ較差	(+) 0.2	(−) 2.1	(+) 0.5	(−) 43.3	(+) 3	(+) 6	(−) 1	(−) 396.0	(−) 1

本年度中間作ノ作況ヲ概括スレバ左ノ如シ

本島種ハ播種（五月七日）後晴天續キ適當ノ降雨アリテ苗ノ生育良好ニシテ強

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

剛ナル苗ヲ得タリ內地種ハ播種（五月二十七日）後降雨續キタルタメ、苗ノ生育不良ニシテ甚ダ軟弱ナリシヲ以テ挿秧作業ニ困難ヲ感ジタリ、挿秧後大暑節ニ至ルマデ高溫多照降雨少ク稻作上良好ナル天候ナリキ、內地種ハ挿秧當時軟弱ナリシタメ生育稍々遲レタリシガ直チニ生育旺盛トナリ內地種、本島種ヲ通シ生育良好ニシテ稈長分蘗概シテ良好ナリキ

螟蟲ハ小暑節前後ヨリ發生ヲ見タリシガ例年ニ比シ少ク被害モ僅少ナリキ大暑節後ハ氣象順調ニシテ臺南三井一號ハ八月十七日、烏殼清油ハ八月十八日、臺中特二號ハ八月二十三日、白殼員粒ハ八月三十日出穗ヲ終リタリ

本年度ハ暴風雨ノ襲來全クナク且ツ螟蟲ノ發生モ少カリシタメ白殼員粒ハ倒伏甚シカラズ登熟良好ニシテ臺南三井一號ト共ニ增收シ烏殼清油、臺中特二號ハ例年ト大差ナカリキ

九月下旬乃至十月上旬ニ收穫シ乾燥ハ充分ナルヲ得タリ

第二期作

第一回調査成績

（自播種六月三十日 至挿秧七月三十日）

挿秧當日ニ於ケル調査成績左ノ如シ

生育狀況

品種別 / 年別	天來 苗丈	天來 葉巾	岸仔 苗丈	岸仔 葉巾	臺中六五號 苗丈	臺中六五號 葉巾	臺中特二號 苗丈	臺中特二號 葉巾
	cm	mm	cm	mm	cm	mm	cm	mm
本年	28.4	2.8	25.8	2.6	12.1	3.2	13.3	3.2
前年	28.9	3.2	27.6	3.1	13.1	3.4	14.0	2.9
平年	31.1	3.0	28.2	2.8	13.9	2.7	14.5	3.2
本年ト前年トノ較差	(-) 0.5	(-) 0.4	(-) 1.8	(-) 0.5	(-) 1.0	(-) 0.2	(-) 0.7	(+) 0.3
本年ト平年トノ較差	(-) 2.7	(-) 0.2	(-) 2.4	(-) 0.2	(-) 1.8	(+) 0.5	(-) 1.2	(±) 0.0

氣象表

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

年別	氣溫	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度	時	日	日	日	mm	日
本年	28.4	186.0	28	3	21	152.2	15
前年	27.9	177.7	27	3	16	543.9	17
平年	27.8	181.9	27	3	18	575.1	16
本年ト前年トノ較差	(十) 0.5	(十) 8.3	(十) 1	(±) 0	(十) 5	(一) 391.7	(一) 2
本年ト平年トノ較差	(十) 0.6	(十) 4.1	(十) 1	(±) 0	(十) 3	(一) 422.9	(一) 1

第二回調査成績 (自挿秧七月三十日 至處暑八月二十四日)

處暑節當日ニ於ケル調査成績左ノ如シ

生育狀況

品種名 / 年別	天來		岸仔		臺中六五號		臺中特二號	
	草丈	分蘖	草丈	分蘖	草丈	分蘖	草丈	分蘖
	cm	本	cm	本	cm	本	cm	本
本年	57.0	16.5	58.4	16.7	47.5	23.0	46.5	29.2
前年	48.1	14.6	46.5	13.8	38.2	21.4	37.8	25.9
平年	49.6	17.7	51.7	18.9	42.6	25.7	41.5	28.6
本年ト前年トノ較差	(十) 8.9	(十) 1.9	(十) 2.9	(十) 2.9	(十) 9.3	(十) 1.6	(十) 8.7	(十) 3.4
本年ト平年トノ較差	(十) 7.4	(一) 1.2	(十) 6.7	(一) 2.2	(十) 4.9	(一) 2.7	(十) 5.0	(十) 0.6

氣象表

年別	氣溫	水溫	地溫	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度			時	日	日	日	mm	日
本年	28.4	…	…	120.2	23	5	9	275.6	14
前年	27.2	…	…	96.5	18	6	7	331.1	16
平年	27.7	…	…	140.3	21	3	13	430.3	13
本年ト前年トノ較差	(十) 1.2	…	…	(十) 23.7	(十) 4	(一) 1	(十) 2	(一) 55.5	(一) 2
本年ト平年トノ較差	(十) 0.7	…	…	(一) 20.1	(一) 1	(十) 2	(一) 4	(一) 154.7	(十) 1

第三回調査成績 (自處暑八月二十四日 至白露九月八日)

白露當日ニ於ケル調査成績左ノ如シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

生育狀況

年別＼品種別	天來		岸仔		臺中六五號		臺中特二號	
	草丈	分蘖	草丈	分蘖	草丈	分蘖	草丈	分蘖
	cm	本	cm	本	cm	本	cm	本
本年	83.2	23.4	86.2	23.0	73.0	18.6	70.7	29.1
前年	82.8	22.1	83.8	22.6	68.6	20.6	65.9	29.5
平年	81.9	25.8	81.4	24.6	71.1	23.2	66.0	30.6
本年ト前年トノ較差	(+) 0.4	(+) 1.3	(+) 2.4	(+) 0.4	(+) 4.4	(−) 2.0	(+) 4.8	(−) 0.4
本年ト平年トノ較差	(+) 1.3	(−) 2.4	(+) 4.8	(−) 1.6	(+) 1.9	(−) 4.6	(+) 4.7	(−) 1.5

氣象表

年別	氣温	水温	地温	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度	度	度	時	日	日	日	mm	日
本年	28.0	31.2	28.3	79.3	15	3	9	144.0	10
前年	27.1	29.0	27.5	77.0	13	4	7	64.2	7
平年	27.6	31.3	28.3	99.6	14	2	10	167.1	6
本年ト前年トノ較差	(+) 0.9	(+) 2.2	(+) 0.8	(+) 2.3	(+) 2	(−) 1	(+) 2	(+) 79.8	(+) 3
本年ト平年トノ較差	(+) 0.4	(+) 0.1	(±) 0	(−) 0.3	(+) 1	(+) 1	(−) 1	(+) 23.1	(+) 4

第四回調査成績 (自白露九月八日 至立冬十一月八日)

收穫期ニ於ケル調査成績ノ左ノ如シ

生育狀況

品種名	年別	出穗期	成熟期	自挿秧至出穗日數	收穫當時 稈長	收穫當時 分蘖
		月 日	月 日	日	cm	本
天來	本年	10.06	11.13	68	106.3	12.6
	前年	10.10	11.17	72	116.8	13.0
	平年	10.08	11.15	70	111.0	16.2
	本年ト前年トノ較差	速 4	速 4	(−) 4	(−) 0.5	(−) 0.4
	本年ト平年トノ較差	速 2	速 2	(−) 2	(+) 4.7	(−) 3.6
岸仔	本年	10.04	11.10	66	106.3	12.5
	前年	10.06	11.10	68	113.0	14.6
	平年	10.04	11.10	66	104.5	16.8
	本年ト前年トノ較差	速 2	遲速ナシ	(−) 2	(−) 6.7	(−) 2.1
	本年ト平年トノ較差	遲速ナシ	遲速ナシ	(±) 0	(+) 1.8	(−) 4.3

品種名	年別	出穗期	成熟期	自挿秧至出穗日數	收穫當時 稈長	收穫當時 分蘗
		月 日	月 日	日	cm	本
臺中六五號	本年	9.29	11.13	61	79.0	15.7
	前年	10.02	11.09	64	80.4	12.0
	平年	9.29	11.07	61	81.2	17.8
	本年ト前年トノ較差	速 3	遲 4	(-) 3	(-) 1.4	(+) 3.7
	本年ト平年トノ較差	遲速ナシ	遲 6	(±) 0	(-) 2.2	(-) 3.1
臺中特二號	本年	9.28	11.06	59	69.9	18.8
	前年	10.01	11.07	63	71.6	16.0
	平年	9.30	11.07	62	70.7	20.3
	本年ト前年トノ較差	速 3	速 1	(-) 4	(-) 1.7	(+) 2.8
	本年ト平年トノ較差	速 2	速 1	(-) 3	(-) 0.8	(-) 1.5

收量調査

品種名	年別	ヘクタール當重量 籾	ヘクタール當重量 玄米	一立重量 籾	一立重量 玄米	屑米量	粃量	藁量	籾摺歩合
		kg	kg	g	g	kg	kg	kg	%
天來	本年	3,082.7	2,268.9	578	798	55.5	158.3	4,999.3	73.6
	前年	3,028.3	2,277.3	561	790	101.1	175.0	5,217.9	75.2
	平年	3,011.9	2,255.4	569	797	89.3	175.2	5,315.6	74.8
	本年ト前年トノ較差	(+) 54.4	(+) 8.4	(+)26	(+) 8	(-) 45.6	(-) 16.7	(-) 238.6	(-) 1.6
	本年ト平年トノ較差	(+) 70.8	(-) 14.5	(+)18	(+) 1	(-) 33.8	(-) 16.9	(-) 336.3	(-) 1.2
岸仔	本年	3,098.6	2,373.5	571	796	40.3	138.3	4,659.4	76.6
	前年	2,992.2	2,241.2	546	777	93.1	194.4	4,310.6	74.9
	平年	2,887.0	2,165.9	560	783	71.7	188.9	4,125.3	75.1
	本年ト前年トノ較差	(+) 106.4	(+) 132.3	(+)25	(+)19	(-) 52.8	(-) 56.1	(+) 348.8	(+) 1.7
	本年ト平年トノ較差	(+) 211.6	(+) 207.6	(+)11	(+)13	(-) 31.4	(-) 50.6	(+) 534.1	(+) 1.5
臺中六五號	本年	3,270.6	2,626.3	581	813	65.4	114.6	4,634.2	80.3
	前年	2,801.1	2,131.6	527	792	152.4	280.0	3,782.0	76.1
	平年	3,122.9	2,405.4	555	794	111.6	276.6	3,786.5	77.0
	本年ト前年トノ較差	(+) 469.5	(+) 494.7	(+)54	(+)21	(-) 87.0	(-) 165.2	(+) 852.2	(+) 4.2
	本年ト平年トノ較差	(+) 147.7	(+) 221.8	(+)26	(+)19	(-) 46.2	(-) 161.8	(+) 847.7	(+) 3.3
臺中特二號	本年	3,340.7	2,649.2	576	825	80.2	200.0	4,672.6	79.3
	前年	3,169.4	2,399.1	501	792	186.7	270.6	3,541.0	75.7
	平年	3,253.7	2,477.2	543	804	159.7	269.6	4,215.1	75.9
	本年ト前年トノ較差	(+) 171.3	(+) 250.0	(+)75	(+)33	(-) 106.5	(-) 76.6	(+)1,131.6	(+) 3.6
	本年ト平年トノ較差	(+) 87.0	(+) 171.9	(+)33	(+)21	(-) 79.5	(-) 69.6	(+) 457.4	(+) 3.4

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

氣象表

年別	氣溫	水溫	地溫	日照時數	日照日數	曇天日數	晴天日數	降水量	降水日數
	度	度	度	時	日	日	日	mm	日
本年	25.4	24.2	24.3	406.0	59	14	43	36.3	4
前年	25.7	26.7	25.6	379.1	55	7	45	344.5	19
平年	24.9	27.2	24.7	474.2	69	12	58	129.6	10
本年ト前年トノ較差	(−) 0.3	(−) 2.5	(−) 1.3	(+) 26.9	(+) 5	(+) 7	(−) 2	(−) 308.2	(−) 15
本年ト平年トノ較差	(+) 0.5	(−) 3.0	(−) 0.4	(−) 68.2	(−) 10	(+) 2	(−) 15	(−) 93.3	(−) 6

本年度第二期作ノ作況ヲ概括スレバ左ノ如シ

本島種ハ六月三十日內地種ハ七月十六日播種セリ本島種內地種ヲ通シ播種後高溫多照降雨少カリキ草丈葉巾前年ニ比シ稍劣リタルモ強剛ナル良苗ヲ得タリ

挿秧後白露節ニ亘リテ氣溫ハ稍高ク曇天多ク日照稍少ク各品種ヲ通ジ生育稍軟弱ニシテ草丈ハ伸長シタリシガ分蘖ハ稍劣リタリ、白露節後ハ氣溫好調ニシテ內地種ハ九月末在來種ハ十月上旬出穗シタリ、更ニ出穗後ハ殆ド降雨ナク日照多ク登熟良好ナリキ又本期作ハ挿秧後螟蟲ノ發生極メテ少ク特ニ內地種ハ生育齊一ニシテ前年及平年ニ比シ增收セリ

內地種本島種各品種順次十一月上中旬ニ收穫シ乾燥ノ充分ナルヲ得タリ

四　地方試驗

(一) 品種試驗

目　　的　當場ニ於テ品種試驗ノ結果優良ナリト認メタル水稻品種ニ付土性、土質及氣象ヲ異ニスル地方ニ於テ試作ヲ行ヒ生育收量及品質ノ優劣ヲ試査シ其ノ地方ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗地　兩期作田　虎尾郡西螺街、新豐郡歸仁庄

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇・三「アール」トセリ

供試品種　當場品種試驗供試品種ニ付試査セリ

耕種梗概　當場品種試驗ニ準シタリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

成　　績（甲乙二組ノ平均數）

第　一　期　作

イ　新豐郡歸仁庄　（播種期一月　三　十　日 挿秧期二月二十七日）

品種名	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	穗長	ヘクタール當重量			一立重量		品質	玄米二ヶ年平均重量
						籾	玄米	藁	籾	玄米		
		月 日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	g		kg
臺中六五號	…	6.20	87.7	20.7	20.2	5,305	4,005	3,176	569	790	中	3,331
臺農一八號	…	6.20	82.4	20.1	21.0	5,043	3,691	3,115	548	782	中	3,058
N 一 〇 一	…	6.20	79.6	21.4	21.1	5,615	4,161	3,183	554	785	中	2,885
N 一 〇 三	…	6.20	83.0	16.0	20.5	5,668	4,194	3,020	550	790	中	3,374
N 一 〇 四	…	6.20	79.7	19.3	20.6	4,781	3,619	3,173	555	791	中	2,967
N 一 二 六	…	6.20	82.0	19.6	20.3	5,343	3,914	3,015	536	789	中	3,104
N 二 一 〇	…	6.20	83.7	20.0	20.5	5,038	3,678	2,721	532	788	中	…
N 二 二 九	…	6.20	74.6	22.8	19.5	5,658	4,266	2,630	561	793	中	…

ロ　虎尾郡西螺街　（播種期一月十二日 挿秧期二月　十　日）

品種名	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	穗長	ヘクタール當重量			一立重量		品質	玄米二ヶ年平均重量
						籾	玄米	藁	籾	玄米		
	月 日	月 日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	g		kg
臺中六五號	5.20	6.22	87.6	23.9	19.3	5,384	3,925	4,145	580	801	上	2,601
臺農一八號	5.16	6.22	86.9	23.8	18.9	5,779	4,045	4,148	536	794	上下	3,365
N 一 〇 一	5.14	6.22	87.0	25.0	18.9	6,149	4,440	4,050	504	798	中上	2,282
N 一 〇 三	5.17	6.22	91.6	23.6	18.7	5,885	3,855	3,635	505	790	上	2,279
N 一 〇 四	5.16	6.22	84.1	23.2	18.8	5,663	3,975	3,600	538	802	上下	2,445
N 一 二 六	5.16	6.22	85.9	22.9	19.4	5,761	4,090	3,222	526	793	上	2,558
N 二 一 〇	5.23	6.22	83.7	26.8	20.8	5,037	3,627	4,310	520	750	上下	…
N 二 二 九	5.14	6.22	80.4	26.2	17.3	5,880	4,392	4,020	550	801	中上	…

第　二　期　作

イ　新豐郡歸仁庄　（播種期七月十五日 挿秧期七月三十日）

品種名	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	穗長	ヘクタール當重量			一立重量		品質	玄米二ヶ年平均重量
						籾	玄米	藁	籾	玄米		
		月日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	g		kg
臺中六五號	…	11.09	66.2	13.4	18.6	3,167	2,499	5,920	585	817	上	1,691
臺農一八號	…	11.09	65.6	15.5	18.1	3,342	2,664	5,906	573	825	上下	1,883
N 一〇四	…	11.09	62.2	17.4	17.3	1,805	1,421	5,888	570	825	上下	1,318
N 一一八	…	11.09	62.0	16.5	17.0	2,608	2,058	6,466	569	807	中上	1,415
N 一二六	…	11.09	59.3	15.8	16.8	2,107	1,639	5,996	564	804	上上	1,271
N 一四八	…	11.09	55.3	16.6	16.9	2,915	2,315	5,548	583	812	中	1,652
N 一九三	…	11.09	58.0	15.8	16.7	3,250	2,612	5,026	573	816	中	…
N 二〇四	…	11.09	69.2	15.8	18.1	3,398	2,735	5,405	584	815	中上	…

ロ　虎尾郡西螺街　（播種期七月十　五　日／挿秧期七月二十七日）

品種名	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	穗長	ヘクタール當重量			一立重量		品質	玄米二ヶ年平均重量
						籾	玄米	藁	籾	玄米		
		月日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	g		kg
臺中六五號	…	11.08	83.0	17.2	19.7	4,311	3,427	6,526	589	802	上	3,275
臺農一八號	…	11.08	79.2	15.2	20.0	4,303	3,421	6,387	581	803	上下	3,155
N 一〇四	…	11.08	78.2	16.4	19.1	3,913	3,052	5,773	556	808	中上	2,721
N 一一八	…	11.08	72.8	13.9	14.9	3,363	2,630	5,687	576	820	中上	2,671
N 一二六	…	11.08	75.5	15.3	19.3	3,908	3,048	5,319	546	814	上	2,947
N 一四八	…	11.08	75.1	20.4	18.3	3,894	3,030	6,416	554	806	中	2,810
N 一九三	…	11.08	75.2	17.7	18.7	4,184	3,259	6,215	562	815	中	…
N 二〇四	…	11.08	77.0	16.4	17.9	4,227	3,314	6,428	580	812	中	…

本年度ノ成績ヲ見ルニ

第一期作新豐郡ニ於テハN二二九、收量最モ多クN一〇三、N一〇一、臺中六五號ニシテ二箇年平均收量ハN一〇三、臺中六五號等多ク虎尾郡ニ於テハ收量最モ多キハ N二一〇ニシテ臺農一八號、臺中六五號等多ク二箇年平均收量ハ臺農一八號、臺中六五號等多カリキ

第二期作新豐郡ニ於テハ收量最モ多キハ N二〇四ニシテ臺農一八號、N 一九三之ニ次ギ二箇年平均收量ハ臺農一八號、臺中六五號多ク虎尾郡ニ於テハ收量最モ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

多キハ臺中六五號、臺農一八號ニシテN二〇四、N一九三等順次相次ギ二箇年平均收量ハ臺中六五號、臺農一八號等優レタリ

第二　陸　稻

耕　種　梗　概

整　地　前年陸稻收穫後青皮豆ヲ栽培シ二月中旬刈取リ一樣ニ犂込ミ播種前數回牛耕シ刈耙手耙ヲ以テ再三叮嚀ニ地面ヲ均一ニシテ畦幅四〇糎ノ淺溝ヲ作リ肥料ヲ施シタリ

肥　料　中間作ニ準シタリ

播種量及播種法　一「ヘクタール」當九〇「リツトル」ヲ畦幅四〇糎ニ條播シ薄ク覆土セル後鎭壓シタリ

管　理　中耕及除草ハ度々之ヲ行ヒ間引補植ニハ特ニ注意シタリ

收　穫　七月下旬ヨリ始メ八月中旬ニ了シタリ

一　內地種品種試驗

目　的　豫備試驗ヨリ選拔セル品種ヲ栽培シ生育收量品質及特性ヲ比較シ當地方ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇・一五「アール」トシ各區ニ甲乙丙三組ヲ設ケタリ

供試品種　粳六品種、糯六品種

成　績　（甲、乙、丙三組平均播）

粳　（播種期四月六日）

品種名	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	穗長	ヘクタール當重量			一立重量		品質	玄米二ケ年平均重量
						籾	玄米	藁	籾	玄米		
	月 日	月 日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	g		kg
大畑早生	7.02	8.10	64.4	26.3	18.5	2,300	1,564	2,224	526	798	中下	1,581
ヤカン	6.24	8.03	50.3	20.7	18.2	0,600	0,366	1,267	490	793	中下	0,278
田優	6.24	〃	55.5	22.8	18.9	1,680	0,924	2,103	483	781	中下	1,059
平山四號	7.02	〃	56.5	24.6	17.2	2,400	1,536	2,888	460	791	中下	1,593
池澤	6.22	〃	55.7	23.5	18.8	700	0,406	2,026	479	774	中下	0,422
三太郎	6.29	8.10	59.1	24.2	18.1	2,450	1,568	1,880	511	800	中下	1,641

糯　（播種四月六日）

品種名	出穂期	成熟期	稈長	分蘖	穂長	ヘクタール當重量			一立重量		品質	玄米二ケ年平均重量
						籾	玄米	藁	籾	玄米		
	月 日	月 日	cm	本	cm	kg	kg	kg	g	〃		kg
美濃早生糯	6.24	8.03	58.9	23.4	17.4	1,794	1,094	1,917	478	770	中	0,824
吉野糯	7.06	8.03	61.4	25.3	18.6	2,307	1,361	1,897	466	774	中	0,997
早生江唇島糯	7.04	8.03	59.0	26.8	17.9	2,106	1,179	2,533	461	767	中	0,952
凱旋糯	7.12	8.10	58.0	26.5	17.9	1,788	1,144	1,863	466	775	中	0,872
熊本一號	7.05	8.10	66.8	24.6	18.6	1,593	0,892	2,022	452	765	中	0,520
籐藏糯	7.02	8.03	65.8	23.7	20.2	2,256	1,386	2,760	475	778	中	1,101

本年度ノ成績ヲ見ルニ

播種後生育良好ナリシガ螟蟲ノタメ生育不良トナリ各品種ヲ通ジ收量少カリキ粳ニ於テハ收量最モ多カリシハ三太郎ニシテ平山四號大畑早生等之ニ次ギ品質ハ何レモ良好ナラズ、二箇年平均收量ヲ見ルニ收量最モ多キハ三太郎ニシテ平山四號大畑早生之ニ次ギ、糯ニ於テハ藤藏糯早生江唇島糯收量多カリキ品質ハ藤藏糯吉野糯等優レタリ、二箇年平均收量ハ藤藏糯最モ優レ早生江唇島糯之ニ次ゲリ

第三　小　麥

耕　種　梗　概

整　地　第二期作收穫後直チニ稻株三株毎（六六糎）ニ株間ヲ播床トシ施肥後地表ヲ淺ク碎キタリ

肥　料　「ヘクタール」當施肥料左ノ如シ

堆肥一二〇〇瓩、大豆粕六〇〇瓩、過燐酸石灰三〇〇瓩、ヲ基肥トシ内大豆粕過燐酸石灰ハ豫メ播床ニ撒布シ整地ノ際土壤トヨク混和セシメ堆肥ハ播種後種子ノ上ニ撒布ス又人糞尿三〇〇〇瓩ハ追肥トシ培土ノ際十二月五日施シタリ

畦　幅　六六糎

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

播種期　十一月七日

種子ノ豫措　銹病及黑穗病豫防ノ目的ヲ以テ種子ハ播種直前ニ冷水溫湯浸法ヲ行ヒタリ

播種量　「ヘクタール」當一〇〇〇立内外ノ割ヲ以テシタリ

播種法　基肥ヲ施シ播床ノ地表ヲ淺ク碎キタル後播種シ其上ニ腐熟堆肥ヲ撒布シタリ

管　理　除草ハ中耕培土ヲ兼ネ十一月二十五日、十二月五日、追肥十二月五日ニ施シ適宜中耕培土ヲ行ヒタリ

一　品種試驗

目　的　水田兩期作田地方ニ於テ第二期作水稻ノ裏作トシテ最モ適スル優良品種ヲ得ントシ州ノ内外ヨリ主ナル品種ヲ蒐集栽培シ其生育狀況收量及品質ヲ調査シ優劣ヲ試査セントス

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇・三「アール」トシ甲乙二組ヲ設ケタリ

供試品種　小麥八品種、大麥一品種

成　績　「ヘクタール」當（甲、乙二組ノ平均數）

品種名	出穗期	成熟期	稈長	穗 長	穗 粒數	ヘクタール當收量	一立重量	二ケ年平均重量
	月日	月日	cm	cm		kg	kg	kg
江島神力	1.03	3.01	110.3	9.1	37.9	1,628	822	1,566
農林五號	1.03	2.24	84.7	7.8	40.2	2,331	800	1,824
イエローハール	1.08	3.06	81.3	7.4	27.4	622	675	0,935
ハードホアイト	1.01	3.06	96.7	8.6	28.3	1,051	787	1,198
臺南フロレンス一號	1.06	3.06	96.5	9.0	27.2	1,000	783	1,326
新珍子	1.06	2.25	86.5	7.3	40.5	1,365	793	1,149
埼玉二七號	1.01	2.28	81.5	8.0	33.5	1,421	804	1,342
長崎小麥一號	12.27	2.22	75.3	6.9	34.3	1,451	795	…
大麥ハレーシード	1.01	3.20	61.3	6.4	36.1	347	451	1,467

本年度ノ成績ヲ見ルニ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

收量最モ多キハ農林五號ニシテ江島神力、長崎小麥一號、埼玉二七號、新珍子等順次相次ギ其他ハ收量少カリキ

而シテ二箇年平均收量ヲ見ルニ農林五號最モ優レ江島神力、埼玉二七號、臺南フロレンス一號等順次相次ギ其他ハ稍劣リタリ

第四　棉

耕種梗概（水田作）

整　　地　深耕犂ヲ以テ二回耕起シ刈耙及手耙ニテ土塊ヲ碎キ地表ヲ均一ナラシメ十五糎內外ノ高畦ヲ造リタリ

肥　　料　「ヘクタール」當施用量次ノ如シ

肥料名	基肥	追肥		計
		第一回	第二回	
	kg	kg	kg	kg
堆肥	10,000	…	…	10,000
過燐酸石灰	150	…	…	150
硫酸加里	80	…	…	80
大豆粕	300	…	…	300
人糞尿	…	4,500	4,500	9,000

但シ堆肥ノ半量ハ整地ノ際ニ施用シ殘餘及其他ノ基肥ハ播種ノ際ニ施用シタリ追肥ノ第一回ハ播種後一箇月目第二回ハ播種後一箇月半ニ同量ノ水ヲ以テ稀釋シ施用シタリ

畦幅及株間　畦幅一米トシ株間三〇糎トシタリ

播種量及播種法　「アール」當〇•五立ノ割合ニテ 一株三、四粒ヲ點播シ鍬ヲ以テ覆土シタリ

管　　理　中耕除草ハ適宜ニ之ヲ行ヘリ間引ハ二回之ヲ行ヒ一株一本トシタリ「ふたてんこみどりよこばい」驅除ノタメ八月十日九月五日ノ二回ニ今津殺蟲劑ヲ撒布シタリ灌漑ハ九月上旬ヨリ凡ソ月二回ノ割ニ十一月マデ六回行ヒタリ尙ホ收穫初期ニ於テ幾分「あかほしかめむし」

ノ發生ヲ見タルヲ以テ發見次第捕殺シタリ

一 品種試驗

目　　的　州ノ內外ヨリ蒐集セル品種ニツキ其ノ生育狀態收量及品質ノ優劣ヲ試査シ以テ州下ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗區別　一區ノ作付面積〇・三「アール」

供試品種　十四品種

作　　況　播種後發芽良好ナリキ降雨少ク七月中ノ雨量一六五、一粍ニシテ稀ニ見テ寡雨ナリキ又風モナク棉ノ生育良好ナリキ尙ホ八月ニ至リテ降雨日數ハ多カリシガ雨量ハ少ク氣溫高ク風少ク蒸熱ナル天候ナリ風少キタメ倒伏ハ見ズ生育良好ナリシガ稍軟弱ナル生育ヲナセリ九月半頃ヨリ天候良好ニシテ生育稍强剛トナリ生育良好ナリシガ埃及棉ハ徒長セル傾アリ陸地棉ハ八月終ニ開花ヲ始メ九月下旬ニ收穫ヲ始メ十月下旬ヨリ十一月ニ盛ニシテ十二月上旬ニ略々了セリ埃及棉及海島棉ハ九月上旬ニ開花ヲ始メ十一月上旬ニ收穫ヲ始メ十二月上旬最モ盛ニ一月下旬略々了シタリ

成　　績　「ヘクタール」當（甲乙二組ノ平均）（播種期七月一日）

品種名	收穫期		草丈	乾燥莖重量	實綿收量			繰綿歩合		繰綿收量			三ケ年平均
	初	終			上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計	
			cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
シーアイランド	十月下旬	一月下旬	201.2	7,583	1,700	59	1,759	36.3	29.6	617	18	635	463
グイザ	十一月上旬	一月下旬	203.0	8,333	1,260	54	1,314	35.0	35.4	441	19	460	473
アシユモニー	十一月上旬	一月下旬	208.9	7,500	636	42	678	35.8	34.1	228	14	242	358
ハーダ	十一月上旬	一月下旬	215.3	7,500	833	42	875	35.4	30.6	295	13	308	（二ケ年）389
ミード	九月下旬	十二月上旬	136.5	4,700	1,373	42	1,415	26.6	23.4	365	10	375	（二ケ年）344
デルフオス	九月上旬	十二月上旬	113.6	3,850	2,236	65	2,301	33.6	28.0	751	18	769	…
ブンシヤビアメリカン一號	九月上旬	十二月下旬	137.4	5,680	2,319	63	2,382	33.0	28.3	765	15	780	…

品種名	收穫期		草丈	乾燥莖重量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量			三ケ年平均
	初	終			上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計	
			cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
プンジヤビアメリカン三號	十月上旬	一月上旬	136.5	8,167	1,958	74	2,032	30.6	28.1	599	21	620	…
エキスプレス	九月上旬	十二月上旬	127.9	4,367	2,195	26	2,221	30.1	33.1	661	9	670	666
アコラ	九月下旬	十二月上旬	135.3	5,000	2,183	67	2,250	35.1	27.6	766	19	785	735
アカラ	十月上旬	十二月上旬	132.4	4,833	2,065	67	2,132	35.3	32.5	729	22	751	708
ゴーチ	九月下旬	十二月上旬	124.2	4,467	2,174	63	2,237	33.8	30.3	735	19	754	702
デキシー	九月下旬	十二月上旬	127.7	4,317	2,164	54	2,218	33.1	29.2	716	16	732	685
バンネット	九月下旬	十二月上旬	125.1	3,950	2,049	61	2,110	37.5	34.1	768	22	790	(二ケ年) 731

本年度ノ成績ヲ見ルニ陸地棉ニ於テ繰綿收量最モ多カリシハ「バンネツト」ニシテ「アコラ」「プンジヤビアメリカン一號」「デルフオス」「ゴーチ」「アカラ」「デキシー」等相次ギ海島棉及埃及棉ニ於テハ「シーアイランド」收量最モ多ク「グイサ」之ニ次ギ其他ハ劣レリ

而シテ三ケ年平均收量ヲ見ルニ收量最モ多キハ「アコラ」ニシテ「バンネツト」(二ケ年)「アカラ」「ゴーチ」「デキシー」「エキスプレス」等順次相次ギ海島棉及埃及棉ニテハ「シーアイランド」「グイザ」等優レタリ

二　整地法試驗

目　　的　水田棉作ニ最適スル整地法ヲ知ラントス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ左記方法ニヨリ試査ス

供試品種　エキスプレス、グイザ

第一區　普通整地法　　第二區　片溝畦立法

第三區　兩溝畦立法　　第四區　無整地法

但シ無整地法トハ水稻收穫後跡地ヲ直チニ犁ヲ以テ鋤寄セテ荒畦ヲ立テ所定ノ間隔ニ播種ケ所ノミヲ膨軟ニスル方法ナリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

作　　況　品種試驗ニ同ジ

成　　績「ヘクタール」當（甲乙二組ノ平均數）（播種期七月二日）

（イ）エキスプレス

區名	收穫期 初	收穫期 終	草丈	乾燥莖重量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿步合 上綿	繰綿步合 屑綿	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計	二ケ年平均
			cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
普通整地法	十月上旬	十二月上旬	107.3	3,317	1,657	47	1,704	31.2	28.6	517	13	530	592
片溝畦立法	同	同	103.2	3,317	1,527	37	1,564	31.0	29.6	513	11	524	585
兩溝畦立法	同	同	105.1	3,383	1,600	43	1,643	31.0	28.8	496	12	508	579
不整地法	同	同	104.2	3,200	1,548	40	1,588	31.4	25.0	486	10	496	569

（ロ）グ　イ　ザ

區名	收穫期 初	收穫期 終	草丈	乾燥莖重量	實綿收量 上綿	實綿收量 屑綿	實綿收量 計	繰綿步合 上綿	繰綿步合 屑綿	繰綿收量 上綿	繰綿收量 屑綿	繰綿收量 計	二ケ年平均
			cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
普通整地法	十一月上旬	一月下旬	193.4	7,233	1,420	38	1,458	35.0	34.4	497	13	510	544
片溝畦立法	同	同	200.1	7,233	1,436	33	1,469	35.1	34.2	504	11	515	581
兩溝畦立法	同	同	205.1	7,816	1,461	34	1,495	34.3	27.[illegible]	501	9	510	565
不整地法	同	同	203.2	7,326	1,474	30	1,504	34.6	31.3	510	9	490	528

本年度ノ成績ヲ見ルニ

「エキスプレス「ニ於テハ普通整地法最モ收量多ク兩溝畦立法片溝畦立法等順次相次ギ不整地法ハ最モ少カリキ而シテ二ケ年平均收量ヲ見ルニ各區ノ收量ノ差少ク優劣顯著ナラサレドモ普通整地法兩溝畦立法片溝畦立法不整地法順次相次ゲリ

「グイザ」ニ於テハ片溝畦立法收量最モ多ク兩溝畦立法、普通整地法之ニツキ不整地法ハ劣リタリ而シテ二ケ年平均收量ヲ見ルニ優劣顯著ナラサレドモ片溝畦立法兩溝畦立法普通整地法等收量多ク不整地法ハ劣レリ

三　畦幅株間試驗

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

目　　的　畦幅株間ノ廣狹ニヨリ生育狀況收量及品質等ニ如何ナル影響ヲ及ホスヤヲ試査シ以テ州下ニ最適スル栽培距離ヲ知ラムトス

試驗方法　一區ノ面積ヲ〇・三「アール」トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ次記方法ニヨリ試査ス

エキスプレス 畦幅	エキスプレス 株間	グイザ 畦幅	グイザ 株間
cm 60	cm 20	cm 90	cm 25
60	30	90	35
60	40	90	45
90	20	120	25
90	30	120	35
90	40	120	45

耕種梗概　品種試驗ニ準シタリ

作　　況　品種試驗ニ同ジ

成　　績　「ヘクタール」當（甲乙二組平均數）（播種期七月十二日）

（イ）エキスプレス

區名		收穫期		草丈	乾燥莖重量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量			二ケ年平均
畦幅	株間	初	終			上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計	
cm 60	cm 20	十月上旬	十二月下旬	cm 112.2	kg 5,126	kg 2,330	kg 50	kg 2,380	% 30.7	% 25.0	kg 715	kg 12	kg 727	kg 653
60	30	同	同	114.3	4,500	2,200	55	2,255	30.1	25.0	662	14	676	610
60	40	同	同	123.1	4,751	2,135	75	2,210	29.4	26.7	628	20	648	582
90	20	同	同	124.6	4,267	2,193	50	2,243	29.5	26.7	647	13	660	603
90	30	同	同	124.3	5,033	1,937	55	1,992	30.3	26.7	587	15	602	577
90	40	同	同	128.0	4,933	1,890	50	1,940	29.9	26.7	565	13	578	520

（ロ）グイザ

區名		收穫期		草丈	乾燥莖重量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量			二ヶ年平均
畦幅	株間	初	終			上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計	
cm	cm			cm	kg	kg	kc	kg	%	%	kk	kg	kg	kg
90	25	十一月上旬	二月下旬	193.7	7,250	1,163	48	1,201	35.6	34.5	413	17	430	465
90	35	同	同	200.6	7,250	1,131	66	1,197	35.9	34.2	398	23	421	448
90	45	同	同	205.9	6,500	1,090	63	1,153	35.6	34.8	388	22	410	428
120	25	同	同	204.7	7,584	1,192	42	1,234	36.5	34.3	435	15	450	483
120	35	同	同	205.2	6,750	1,140	55	1,195	36.5	34.0	416	19	435	415
120	45	同	同	184.2	5,875	1,122	49	1,171	36.9	31.7	414	16	430	454

本年度ノ成績ヲ見ルニ「エキスプレス」ニ於テハ畦幅六〇糎、株間二〇糎區、收量最モ多ク畦幅六〇糎、株間三〇糎區、畦幅九〇糎、株間二〇糎區畦幅六〇糎株間四〇糎ノ畦幅九〇糎、株間三〇糎區等順次之ニ次ギ畦幅九〇糎、株間四〇糎區最モ少カリキ

而シテ前年以來二箇年平均成績ヲ見ルニ畦幅六〇糎、株間二〇糎區收量最モ多ク畦幅六〇糎、株間三〇糎區、畦幅九〇糎、株間二〇糎區、畦幅六〇糎、株間四〇糎區畦幅九〇糎、株間三〇糎區等相次ギ畦幅九〇糎、株間四〇糎區最モ少カリキ

「グイザ」ニ於テハ畦幅一二〇糎、株間二五糎區、收量最モ多ク畦幅一二〇糎、株間三五糎區、畦幅一二〇糎、株間四五糎區、畦幅九〇糎、株間二五糎區、畦幅九〇糎、株間三五糎區等順次之ニ次ギ畦幅九〇糎、株間四五糎區最モ少カリキ

二箇年平均收量ヲ見ルニ畦幅一二〇糎、株間二五糎區收量最モ多ク畦幅九〇糎、株間二五糎區之ニ次ギ畦幅一二〇糎、株間三五糎區最モ少カリキ

四　播種期試驗

目　的　水田ニ棉作ヲ行フ場合播種期ノ早晩ニヨリ生育狀態收量及品質ニ如何ナル影響ヲ及ホスヤヲ試査シ以テ當州下ニ於ケル播種適期ヲ知ラムトス

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・三「アール」トシ五月十日、六月十日、七月

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

十日、七月二十日、七月三十日、八月十日、八月二十日、八月三十日ノ八回ニ播種シテ試査ス

供試品種　エキスプレス、グイザ

耕種梗概　品種試驗ニ準シタリ

作　　況　五月播種區及六月播種區共ニ順調ナル生育ヲ遂ケタリ七月十日播種區七月二十日播種區ハ發芽後生育良好ナリシガ八月上旬ノ豪雨ノタメ生育ヲ稍阻害セラレタリ七月三十日播種區ハ八月上旬ノ豪雨ノタメ播直シヲ行ヒタリ本年ハ概シテ天候良好ナリシタメ各區トモ比較的生育順調ナリキ

「グイザ」ハ五月播種區及六月播種區順調ナル生育ヲ遂ケ略「エキスプレス」ト同樣ナル生育ヲ遂ケタリ而シテ何レモ八月三十日播種區ハ成績極メテ不良ナリキ

（イ）エキスプレス

播種期	收穫期		草丈	乾燥莖重量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量			二ヶ年平均
	初	終			上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計	
月 日	月 日	月 日	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	k
5.10	9. 7	11.30	99.6	3,167	1,400	75	1,475	33.1	32.0	463	24	487	406
6.10	9.30	12.10	98.9	4,167	1,583	73	1,656	31.4	26.4	520	19	539	452
7.10	10.30	12.30	99.2	4,167	1,517	48	1,565	30.9	27.6	469	13	482	478
7.20	10.30	1.10	107.8	2,333	1,547	45	1,592	32.7	31.0	494	14	508	555
7.30	11.10	1.30	126.9	3,333	1,612	63	1,675	33.0	26.5	527	17	544	574
8.10	12.30	2.10	108.4	3,000	787	43	830	34.3	32.3	270	14	284	386
8.20	12.30	3.10	126.2	4,500	943	67	1,010	34.3	30.0	323	20	343	423
8.30	2 .5	3.30	89.2	2,100	122	23	145	32.9	29.4	40	8	48	54

（ロ）グイザ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

播種期	收穫期		草丈	乾燥莖重量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量			二ヶ年平均
	初	終			上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計	
月 日	月 日	月 日	cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg	kg
5.10	10.10	2.10	201.7	5,417	1,198	43	1,241	35.1	31.8	421	14	435	336
6.10	10.30	2.10	204.5	6,500	1,340	89	1,429	36.1	34.1	484	30	514	421
7.10	12.30	2.25	199.8	6,630	1,200	85	1,285	37.1	35.6	445	30	475	442
7.20	12.30	2.25	190.0	6,500	1,226	94	1,320	37.2	34.8	456	33	489	567
7.30	1.10	3.10	159.5	5,628	1,418	74	1,492	36.8	31.5	522	23	545	611
8.10	1.30	3.30	191.4	5,417	1,218	64	1,282	36.3	34.4	442	22	464	530
8.20	2.10	3.30	168.0	3,727	634	62	696	36.7	35.3	233	22	255	325
8.30	3.10	4.10	91.6	3,900	218	28	246	37.5	34.6	82	10	92	85

本年度ノ成績ヲ見ルニ

「エキスプレス「ニ於テ收量最モ多カリシハ七月三十日播種區ニシテ六月十日播種區七月二十日播種區、五月十日播種區、七月十日播種區順次相次ギ八月十日播種區以後ハ收量少カリキ而シテ二箇年平均成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ七月三十日播種區ニシテ七月二十日播種區七月十日播種區、八月二十日播種區相次タリ

「グイザ」ニ於テ收量最モ多カリシハ七月三十日播種區ニシテ六月十日播種區、七月二十日播種區、七月十日播種區、八月十日播種區等順次相次ギ八月二十日播種區以後ハ收量少カリキ、而シテ二箇年平均成績ヲ見ルニ收量最モ多カリシハ七月三十日播種區ニシテ七月二十日播種區、八月十日播種區七月十日播種區等順次相次ギ八月二十日播種區以後ハ收量少カリキ

五 地 方 試 驗 (水 田 作)

品 種 試 驗

目　　的　當場ニ於テ品種試驗ノ結果大體優良ナリト認メタル品種ニ付水田地方ニ於テ水稻第一期作收穫後ニ栽培シ其生育狀態收量及品質等ノ優劣ヲ試査シ以テ其地方ニ適スル優良品種ヲ得ントス

試驗地　虎尾郡西螺街

試驗方法　一區ノ作付面積ヲ〇・六「アール」トシ各區ニ甲乙二組ヲ設ケ次記

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

品種ニ付試査ス

耕種梗概　當場品種試驗ニ準ス

成　　績（甲乙二組ノ平均數）（播種期七月九日）

品種名	收穫期		草丈	乾燥莖重量	實綿收量			繰綿步合		繰綿收量		
	初	終			上綿	屑綿	計	上綿	屑綿	上綿	屑綿	計
			cm	kg	kg	kg	kg	%	%	kg	kg	kg
エキスプレス	十月中旬	一月上旬	115	4,000	1,364	35	1,399	32.0	28.0	436	10	446
デキシー	同	同	120	3,900	1,622	41	1,663	33.0	29.0	535	12	547
ミード	同	同	125	4,000	992	25	1,017	27.0	22.0	268	5	273
デルフオス	同	同	110	4,100	1,508	45	1,553	33.0	29.0	498	13	511
プンジヤビアメリカン一號	同	同	136	7,800	1,700	45	1,745	33.0	28.0	561	13	574
グイザ	十月下旬	一月下旬	195	6,300	565	30	595	35.0	34.0	198	10	208
アシユモニー	同	同	190	6,000	617	25	642	35.0	33.0	216	8	224

本年度ノ成績ヲ見ルニ

生育狀況ハ概シテ良好ニシテ「プンジヤビアメリカン一號」最モ順調ニシテ「ミード」ハ稍劣リ埃及棉ハ概シテ不良ナリキ

繰棉收量最モ多カリシハ「プンジヤビアメリカン一號」最モ多ク其他陸地棉之ニ次ギ「ミード」及埃及棉ハ收量少カリキ

第五　嘉南大圳輪作試驗

目　　的　嘉南大圳區域內農業ノ經營ニ應用スヘキ三年輪作方式ノ研究ト併セテ水稻及甘蔗ノ用水量試驗ヲ行ヒ同區域內農業經營ノ一層ノ合理化ニ資セムトス

一　用水量試驗

耕種梗概　(1) 水　　稻　品種試驗ニ準シタリ、供試品種臺南三井一號

(2) 甘　　蔗

整　　地　昭和十年九月下旬前作水稻收穫後四回牛耕、刈耙ヲ行ヒ地面ヲ均一ニシ直チニ區劃割畦立ヲ行ヒタリ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

肥　　料　「ヘクタール」當施肥量次ノ如シ

堆肥七五〇〇瓩、硫酸アムモニア七五〇瓩、過燐酸石灰三七五瓩、硫酸アムモニア、過燐酸石灰ハ基肥追肥各半量宛分施シ追肥ハ昭和十年十一月二十日施シタリ

畦巾株間及種苗量　畦長九米畦巾一、二五米株間〇、三三「ヘクタール」當二、一六〇〇本

蔗　　苗　供試品種二七二五ＰＯＪ二節苗トシタリ

植 付 期　昭和十年十月十五日

管　　理　植付後灌排水ニ注意シ除草中耕培土等適宜之ヲ行ヘリ、而シテ灌漑ハ植付當時及十月二十日二回毎回水深一〇糎計二〇糎トシ又豪雨ニ際シテハヨク排水ニ努メタリ、但シ本年度ハ十二月以後時々降雨アリタルタメ三回ノ灌漑ハ省キタリ

收　　穫　昭和十二年三月二十三日

試 驗 地　嘉義支場　水稻用水量實地栽培試驗

嘉義支場　同　　　　框試驗

嘉義支場　甘蔗用水量實地栽培試驗

試驗方法　（イ）框試驗

亞鉛板製角框有底四箇無底四箇（縱橫各二米高四〇糎）並ニ亞鉛板製圓鑵有底二箇、無底二箇（徑二六、六糎高四〇糎）ヲ地中ニ埋設シ同一ノモノ二箇ヲ一組トシ試驗シタリ

1　有底框無挿秧

2　無底框無挿秧

3　有低框挿秧

4　無底框挿秧

5　有底圓鑵無挿秧

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

6 無底圓鑄無挿秧

(ロ) 實地栽培試驗

灌排水口ニ煉瓦積ニテ築造セル水槽各一箇宛ヲ据付ケ灌排水ノ度毎ニ右水槽ニ導入シ其ノ容量ヲ測定シタリ

試驗面積〇・一「ヘクタール」

成績

(1) 水稻用水量試驗

(イ) 框試驗

區名	嘉義支場
	自六月二十八日至九月二十三日 灌漑水量損失量
	mm
有底框無挿秧	353
無底框無挿秧	479
有底框挿秧	454
無底框挿秧	518
有底圓鑄無挿秧	286
無底圓鑄無挿秧	334

右損失量ヨリ算出セル成績左ノ如シ

要項	嘉義支場	
	一日量	中間作合計
	mm	mm
滲透量水深	1.09	95.04
水面蒸發量水深	3.29	286.45
葉面蒸發量水深	1.75	152.37
灌漑水損失總水量水深	6.14	533.86
有効雨量水深	4.06	352.90
灌漑用水量水深	2.08	180.96

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

嘉義支場 （播種期六月五日 挿秧期六月二十八日）

區名	出穗期	成熟期	稈長	分蘗	ヘクタール當重量		籾一立重量
					籾	藁	
	月日	月日	cm	本	kg	kg	g
有底框挿秧	8.29	10.05	75.8	14.5	3,589	3,284	604
無底框挿秧	8.29	10.05	74.7	14.2	3,427	3,276	598

（ロ）實地栽培試驗

生育期ニ於ケル人工給水量雨量ニヨリ灌漑用水量ヲ計算スレバ次ノ如シ

要項	一日量	中間作合計
	mm	mm
人工給水量水深	3.55	257.3
無効給水量水深	0.15	11.1
有効給水量水深	3.40	246.2
雨量水深	8.50	615.9
排水量水深	2.66	192.9
有効雨量水深	5.83	423.0
有効雨量及有効給水量水深合計	9.23	669.2

水稻收穫成績　嘉義支場 （播種期六月五日 挿秧期六月二十八日）

區名	出穗期	成熟期	稈長	分蘗	ヘクタール當重量		籾一立重量
					籾	藁	
	月日	月日	cm	本	kg	kg	g
圃場實地栽培	8.26	10.03	78.3	18.2	3,810	4,059	596

（2）甘蔗用水量試驗

甘蔗生育中ニ於ケル人工給水量及雨量次ノ如シ

要項	自昭和十年十月十五日至昭和十二年三月二十三日
	mm
甘蔗給水量	200.0
總雨量	1,550.6

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

甘蔗收穫成績　　嘉義支場　（挿植期昭和十年十月十五日 収穫期昭和十二年三月二十三日）

區別	ヘクタール當 蔗莖重量	ヘクタール當 可製糖量	可製糖率	備考
	kg	kg	%	
灌漑區	80,230	11,432	14.25	
無灌漑區	80,150	11,702	14.60	

二　輪作試驗

耕種梗概　甘　　諸　本場品種試驗ニ準シタリ

綠　　肥　青皮豆、前作甘蔗收穫後犂起シ刈耙及手耙ヲ以テ充分整地シ、肥料無肥料播種量「ヘクタール」當八立條播トセリ中耕除草等ハナサズ五月三十日犂込ミタリ

水　　稻　當場品種試驗ニ準シタリ

試驗地　嘉義支場

試驗方法　左記二方式ニ付試驗セリ、一方式試驗面積〇•一「ヘクタール」

第一方式　水稻――甘蔗――雜作區

第二方式　水稻――雜作――甘蔗區

成　　績　(1) 水稻――甘蔗――雜作區

水　　稻（播種期昭和十一年六月五日 挿秧期同年六月二十七日）前作甘諸

區別	出穗期	成熟期	稈長	分蘖	ヘクタール當重量 籾	ヘクタール當重量 藁	籾一立重量
	月 日	月 日	mm	本	kg	kg	g
第一區	8.24	9.28	80.5	19.3	3,817	5,237	615

甘蔗生育中

(2) 水稻――雜作――甘蔗作區

綠　　肥（播種昭和十一年三月十七日 犂込同年五月三十日）前作甘蔗

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ヘクタール當生莖葉重量	草丈	備考
kg 9.166	mm 81.0	

水稻（挿秧期昭和十一年六月二十七日 收穫期同年九月二十八日）前作綠肥

區別	出穗期	成熟期	稈長	分蘗	ヘクタール當重量 籾	ヘクタール當重量 藁	籾一立重量
	月 日	月 日	mm	本	kg	kg	g
第二區	8.24	9.28	81.8	18.4	4,367	5,196	609

甘藷（挿植期昭和十一年十月十九日 收穫期同十二年四月二十三日）前作水稻

ヘクタール當重量 上藷	ヘクタール當重量 屑藷	ヘクタール當重量 計	ヘクタール當蔓重量
kg 14,230.0	kg 830.0	kg 15,060.0	kg 44,579

第六　原種圃ノ經營

州奬勵原種增殖ノ目的ヲ以テ原種圃一甲五分ヲ經營シ生產原種ハ之ヲ州米種改良事業ニ配給セリ原種ノ品種別配付數量次ノ如シ

品種名	種類	數量
		石
臺中六五號	水稻內地種	25.26
臺農二二號	同	3.66
計		28.92

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

蔗務之部

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

庶　務　部

一　標本并圖表製作

教材并參考資料トシテ農產物及病蟲害其ノ他土壤肥料等ノ標本及圖ヲ製作セリ

二　文書ノ收發

區分	件名
收受	件 721
發送	613

三　種苗ノ配付

種苗名	配付數量
水稻原種	石 28,9200
蔬菜種子	,4911 苗　730本
棉種子	7,9600
胡麻種子	0,0110
黃麻種子	0.0200
落花生種子	0,4230
大麥種子	0.2060
小麥種子	3,0060
綠肥種子	0,0720
甘藷	塊根　6,000瓩 苗　42.500本
デリス苗	2,946本
果樹苗	30本

四　印刷物ノ配付

區分	部數
昭和十年度農事試驗年數	部 300
施肥標準調查書	100
同地圖	100
棉花栽培概要	300
優良蔬菜菜豆臺南一號の栽培法	500

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

五 職員出張

用務	回數	日數
農事調査	82	177
事務打合セ	9	18
施肥標準調査	2	5
其ノ他	45	83
計	138	283

六 参觀人

6,582人

七 昭和十一年度經費

科目	豫算額
	円
經常部	
俸給及諸給	17.342
旅費	1.842
事務費	4.831
事業費	20.364
修繕費	862
計	45.241
臨時部	
農事試驗場硝子室建築費	2.457
總計	47.698

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

八 現在職員

場長	地方技師 產業技師	三浦博亮
	地方技師（兼）	押見仁
	產業書記	中村留五郎
	產業技手	山下豐水
	同	鈴木豐
	同	石田良弘
	同	青砥正次
	雇	大島鹿三郎
	同	陳尙慰
	同	范秋奇
	同	市川常藏
	同	石原哲二
	同	上野一典
	同	林秋火
	同	傅少文

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

昭和十二年十二月二十七日 印刷

昭和十二年十二月三十一日 發行

臺南州立農事試驗場

臺南市本町三丁目二三四番地

印刷人　寺　川　喜　三　郎

臺南市本町三丁目二三四番地

印刷所　合資會社　台南　南　報　印　刷　部

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895